

# 第10次 厚木市 総合計画

## 第1期実施計画

令和3（2021）年度～令和5（2023）年度

取組実績

令和7年5月

厚木市

# 目 次

第 1 章	第10次厚木市総合計画	
	1 計画の構成と期間	1
	2 基本構想の概要	2
	3 基本計画の概要	3
	4 施策評価	5
第 2 章	第10次厚木市総合計画（第 1 期実施計画）の取組と成果	6
	1 命、財産を守り抜くまち（安心政策）	
	1 災害に強いまちの実現	7
	2 消防力の充実・強化	9
	3 セーフコミュニティの推進	11
	2 支え合い、生き生きと暮らせるまち（輝き政策）	
	1 住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまちの実現	13
	2 子育て環境の充実	15
	3 健康寿命延伸の推進	17
	4 多様性の尊重と平和都市の推進	19
	3 夢や希望を持ち、自己実現ができるまち（成長政策）	
	1 学校教育の充実	21
	2 地域での学びを支える社会教育と生涯学習の推進	23
	3 文化芸術の振興	25
	4 生涯スポーツの振興	27
	4 人が集い、交流し、新たな価値を生むまち（発展政策）	
	1 誰もが生活しやすいコンパクト・プラス・ネットワークの推進	29
	2 魅力ある中心市街地等の形成	31
	3 地域の個性をいかした魅力あるまちの実現	33
	4 産業・商業の振興	35
	5 安心して働くことができるまちの実現	37
	6 観光の振興	39
	7 シティプロモーションと定住促進	41
	8 農業・林業・水産業の振興	43
	5 環境に優しく、自然と共生するまち（潤い政策）	
	1 地球温暖化対策の推進	45
	2 未来へつなげる循環型都市の実現	47
	3 自然との共生の推進	49
	4 緑豊かで美しいまちの実現	51
	5 河川と共生するまちの実現	53

6	市民と共に確かな成長を創り出すまち（共創政策）	
1	市民参加・市民協働の推進	55
2	行財政改革の推進	57
3	都市間連携の推進	59
	総合計画審議会からの意見	61
	まとめ	62

## 第1章 第10次厚木市総合計画

総合計画は、本市の将来都市像とその実現に向けたまちづくりの方向性を明確にし、まちづくりを進めるための指針となるもので、厚木市自治基本条例に基づく、行政運営を総合的かつ計画的に進めるための最上位計画として位置付けています。

第10次厚木市総合計画は、少子高齢化の進展や人口減少社会の到来、地震や台風等の自然災害の激甚化、情報通信技術の進展等による経済・産業構造の変化、市民ニーズの高度化・多様化、また、新たな感染症の脅威とそれを契機とした新しい生活様式への移行など、本市を取り巻く社会・経済環境の変化を踏まえるとともに、地域包括ケア社会の実現やSDGsへの取組など、時代の流れに的確に対応し、市民・事業者・行政が一体となって活力に満ちた心豊かに暮らせる自立したまちをつくるための計画として策定しました。

### 1 計画の構成と期間

#### (1) 基本構想

本市が目指す将来都市像と、これを実現するための六つのまちづくりのビジョンを定めたものです。

計画期間は、令和3（2021）年度から令和14（2032）年度までの12年間です。

#### (2) 基本計画

基本構想で定めた六つのまちづくりのビジョンに基づき、施策の方針や施策体系を定めたものです。

第1期基本計画の計画期間は、令和3（2021）年度から令和8（2026）年度までの6年間。第2期基本計画の計画期間は、令和9（2027）年度から令和14（2032）年度までの6年間です。

#### (3) 実施計画

基本計画で定めた施策の方針に基づき、具体的な事業を年度別に定めたものです。計画期間は、第1期から第4期までの3年間ごとです。

#### 【総合計画の期間】



## 2 基本構想の概要

基本構想は、本市が目指す将来都市像とこれを実現するためのまちづくりのビジョンを定めたもので、行政運営を総合的かつ計画的に進めるための最高指針となるものです。

### (1) 将来都市像

自分らしさ輝く 希望と幸せあふれる 元気なまち あつぎ

### (2) 将来の人口目標

令和 14（2032）年の目標人口 220,000 人

### (3) まちづくりのビジョン

- ① 命、財産を守り抜くまち
- ② 支え合い、生き生きと暮らせるまち
- ③ 夢や希望を持ち、自己実現ができるまち
- ④ 人が集い、交流し、新たな価値を生むまち
- ⑤ 環境に優しく、自然と共生するまち
- ⑥ 市民と共に確かな成長を創り出すまち

## 3 基本計画の概要

基本計画は、将来都市像の実現に向け、基本構想で定めた六つのまちづくりのビジョンに基づき、施策の方針や施策体系を明らかにしたものです。第 1 期基本計画は六つの基本政策、27 の基本施策を位置付けています。

(1) 第1期基本計画の施策体系

【将来都市像】	まちづくりの ビジョン (基本政策)	【中長期的な視点】	基本施策(27)	施策の方向(83)
自分らしさ輝く 希望と幸せあふれる 元気なまち あつぎ	1 命、財産を 守り抜くまち (安心政策)	地域包括ケア社会の実現 SDGsの達成	1 災害に強いまちの実現 2 消防力の充実・強化 3 セーフコミュニティの推進	① 災害に強い社会基盤の整備 ① 消防体制の充実 ① セーフコミュニティの取組の推進
	2 支え合い、 生き生きと 暮らせるまち (輝き政策)		1 住み慣れた地域で自分らしく 暮らせるまちの実現 2 子育て環境の充実 3 健康寿命延伸の推進 4 多様性の尊重と 平和都市の推進	① 地域福祉活動の推進 ④ 高齢者福祉サービスの充実 ① 子育てサービスの充実 ① 地域医療体制の充実 ① 多様性に対する理解の促進 ④ 平和都市の推進
	3 夢や 希望を持ち、 自己実現が できるまち (成長政策)		1 学校教育の充実 2 地域での学びを支える 社会教育と生涯学習の推進 3 文化芸術の振興 4 生涯スポーツの振興	① 自立につながる生きる力の育成 ④ 安心して共に学べる教育の推進 ① 地域主体で取り組む社会教育の振興 ④ 青少年の健全育成に向けた取組の推進 ① 文化芸術活動の推進 ① 生涯スポーツ活動の推進
	4 人が集い、 交流し、 新たな価値を 生むまち (発展政策)		1 誰もが生活しやすいコンパクト・ プラス・ネットワークの推進 2 魅力ある中心市街地等の形成 3 地域の個性をいかした 魅力あるまちの実現 4 産業・商業の振興 5 安心して働くことができるまちの実現 6 観光の振興 7 シティプロモーションと定住促進 8 農業・林業・水産業の振興	① コンパクトなまちづくりの推進 ④ 安全で快適な住環境の整備 ① 中心市街地等の都市機能の向上 ① 地域に合った計画的な土地利用の推進 ① 商業の活性化に向けた取組の推進 ④ 先端技術産業の推進 ① 勤労者支援の充実 ① 広域観光の推進 ① シティプロモーションの推進 ① 農地有効利用の推進 ④ 林業への支援
	5 環境に優しく、 自然と 共生するまち (潤い政策)		1 地球温暖化対策の推進 2 未来へつなげる循環型都市の実現 3 自然との共生の推進 4 緑豊かで美しいまちの実現 5 河川と共生するまちの実現	① 環境教育の推進と環境問題に対する意識啓発 ① 3Rの推進による家庭系ごみの減量化・資源化 ① 多様な自然環境・生物多様性の保全と活用 ① 緑豊かな公園緑地の整備 ① 良好な河川環境の保全
	6 市民と共に 確かな成長を 創り出すまち (共創政策)		1 市民参加・市民協働の推進 2 行財政改革の推進 3 都市間連携の推進	① 市民協働の推進 ① 行政改革の推進 ① 広域連携の推進

施策の方向(83)

② 災害対応力の強化	③ 地域防災組織の強化
② 救急体制の充実	③ 火災予防対策の推進
② 交通安全対策の強化	③ 防犯に対する取組の推進
② 就労・生きがいづくりの推進	③ 福祉サービス提供体制の充実
⑤ 障がい者福祉サービスの充実	⑥ 包括的な支援体制の充実
② 保育・幼児教育等の提供体制の充実	③ 親と子の健康づくりの推進
② 心と体の健康づくりの推進	③ 介護予防と認知症に対する取組の推進
② 多文化共生の推進	③ 相談・支援体制の充実
② 子どもたちを育てる支援体制の充実	③ 安全な教育環境の整備
② 家庭・地域・学校の協働の推進	③ 生涯学習活動の推進
② 郷土文化の継承と発展	
② 競技スポーツ活動の推進	③ スポーツ施設の整備・充実
② 市民生活や産業活動を支える道路ネットワークづくりの推進	③ 移動しやすい公共交通環境の整備
② にぎわい創出に向けた取組の推進	
② 景観形成の推進	③ 新たな産業拠点の整備
② 創業支援と中小企業支援の充実	③ 企業誘致の促進
② 勤労者の福利厚生支援	
② 観光資源の磨き上げの推進	③ 情報発信の充実
② 定住促進に向けた取組の推進	
② 地産地消の推進・6次産業化の推進	③ 鳥獣被害対策の強化
⑤ 水産業の活性化	
② 再生可能エネルギーの導入推進	③ 温室効果ガスの排出抑制
② 事業系ごみの更なる減量化・資源化	③ 安定的なごみ処理体制の確立
② 森林再生の推進	
② 環境美化の推進	
② 親しみやすい河川環境の整備	
② 地域コミュニティ活動の充実	③ 情報発信力の強化
② 健全な財政運営	③ 公共施設最適化の推進
② 他都市との交流促進	

重点項目

- 安心・安全に暮らせるまち
- 誰もが快適に移動でき、地域で暮らし続け、働き続けることができるまち
- デジタル化の推進及び自然環境と共生した持続可能なまち



## 4 施策評価

施策評価は、本市の行政運営を総合的かつ計画的に進めるための最高指針である第10次厚木市総合計画の目標に対する達成状況などについて検証を行い、より一層の市民満足度の向上や効果的・効率的な行政運営を推進するほか、施策の達成状況や今後の方向性を公表し、市民の皆様との共有を図ることにより、透明性の高い信頼される市政運営を推進することなどを目的に実施しました。

### (1) 評価方法

第10次厚木市総合計画第1期基本計画の施策の達成目標に位置付ける「代表となる指標」、「市民実感度」及び第1期実施計画事業に位置付ける「事業指標」の目標値に対する達成率を点数化し、各基本施策の総合得点を4段階の評価区分で評価しました。また、厚木市総合計画審議会からの意見を踏まえ、総合的な評価を行いました。

#### ① 点数化の方法

##### ア 代表となる指標 [配点：50点]

第10次厚木市総合計画第1期基本計画の各基本施策に位置付ける「代表となる指標」の目標値に対する達成率を点数化した。	
達成率（％）×50点	【例】 達成率 100%の場合 100%×50点＝50点 達成率 50%の場合 50%×50点＝25点 達成率 0%の場合 0%×50点＝0点

##### イ 市民実感度 [配点：30点]

第10次厚木市総合計画第1期基本計画の各基本施策に位置付ける「市民実感度」の目標値に対する達成率を点数化した。	
達成率（％）×30点	【例】 達成率 100%の場合 100%×30点＝30点 達成率 50%の場合 50%×30点＝15点 達成率 0%の場合 0%×30点＝0点

##### ウ 実施計画事業指標 [配点：20点]

第10次厚木市総合計画第1期実施計画の各事業に位置付ける指標の目標値に対する達成率を点数化した。	
達成率（％）×20点	【例】 達成率 100%の場合 100%×20点＝20点 達成率 50%の場合 50%×20点＝10点 達成率 0%の場合 0%×20点＝0点

#### ② 総合評価区分

総合得点	評価区分
90点以上	A 順調
80点以上 90点未満	B おおむね順調
60点以上 80点未満	C やや遅れ
60点未満	D 遅れ



## 第2章 第10次厚木市総合計画（第1期実施計画）の取組と成果

本市では、第10次厚木市総合計画に定める将来都市像「自分らしさ輝く 希望と幸せあふれる 元気なまち あつぎ」を実現するため、六つのまちづくりのビジョンを設定し、施策を推進するとともに、施策の成果を明確にするため、施策の達成目標として市民実感度及び代表となる指標を設定し、実施計画事業の進捗と合わせて、毎年度、施策評価を行い、見直しや改善を図ってきました。

今回、令和6年10月に行った、第10次厚木市総合計画第1期実施計画の最終年度である令和5年度の取組実績を対象とした施策評価結果を踏まえ、第10次厚木市総合計画第1期実施計画（令和3～5年度）3年間の主な取組、成果と課題について、六つのまちづくりのビジョン別にまとめたものです。

なお、令和3年度は、年間を通じて新型コロナウイルス感染症の影響を受けたため、コロナ禍の影響を受けた指標については、除外して評価を行っています。

基本政策	基本施策	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		総合得点	総合評価	総合得点	総合評価	総合得点	総合評価
1 安心政策	1 災害に強いまちの実現	96.3	A	90.9	A	88.3	B
	2 消防力の充実・強化	98.8	A	93.3	A	97.7	A
	3 セーフコミュニティの推進	95.8	A	85.2	B	83.2	B
2 輝き政策	1 住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまちの実現	97.5	A	91.0	A	90.7	A
	2 子育て環境の充実	98.3	A	95.8	A	94.0	A
	3 健康寿命延伸の推進	97.3	A	90.6	A	91.2	A
	4 多様性の尊重と平和都市の推進	93.3	A	75.5	C	77.7	C
3 成長政策	1 学校教育の充実	98.1	A	96.9	A	95.2	A
	2 地域での学びを支える社会教育と生涯学習の推進	98.3	A	92.9	A	94.0	A
	3 文化芸術の振興	99.4	A	83.4	B	81.5	B
	4 生涯スポーツの振興	90.0	A	88.5	B	88.8	B
4 発展政策	1 誰もが生活しやすいコンパクト・プラス・ネットワークの推進	89.7	B	85.9	B	85.4	B
	2 魅力ある中心市街地等の形成	93.9	A	85.3	B	80.4	B
	3 地域の個性をいかした魅力あるまちの実現	99.3	A	97.9	A	97.3	A
	4 産業・商業の振興	77.3	C	91.3	A	92.9	A
	5 安心して働くことができるまちの実現	100.0	A	93.5	A	82.8	B
	6 観光の振興	98.4	A	90.3	A	91.0	A
	7 シティプロモーションと定住促進	94.9	A	86.5	B	77.8	C
	8 農業・林業・水産業の振興	98.9	A	96.2	A	97.2	A
5 潤い政策	1 地球温暖化対策の推進	98.1	A	88.4	B	83.3	B
	2 未来へつなげる循環型都市の実現	97.9	A	95.5	A	95.7	A
	3 自然との共生の推進	98.3	A	85.1	B	80.9	B
	4 緑豊かで美しいまちの実現	97.1	A	92.5	A	90.3	A
	5 河川と共生するまちの実現	92.4	A	83.6	B	95.7	A
6 共創政策	1 市民参加・市民協働の推進	99.9	A	96.6	A	95.0	A
	2 行財政改革の推進	97.7	A	93.8	A	91.5	A
	3 都市間連携の推進	97.0	A	75.7	C	74.9	C

※令和3年度の網掛け部分については、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標を除外して評価

まちづくりのビジョン (基本政策)	1 命、財産を守り抜くまち（安心政策）
基本施策	1 災害に強いまちの実現
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害に備えたハード整備など、防災・減災対策が進んでいます。</li> <li>・防災・減災への意識が高まり、一人一人が日頃から災害への備えを行っています。</li> <li>・災害発生時には、市民・事業者・行政が一体となって、自助・共助・公助の連携が更に進んでいます。</li> </ul>
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地震や風水害に備えた防災インフラの整備及び耐震化の普及啓発を進めます。</li> <li>・市民が「自分の命は自分が守る」という防災意識を持ち、必要な準備を行うことができるよう、情報の周知や啓発を行うとともに、災害時においても必要な医療が受けられるよう、体制の整備を進めます。</li> <li>・自主防災組織への支援や避難所機能強化等を通じて、地域防災力の強化を図ります。</li> </ul>

#### ◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・風水害時における医療体制確保のため、市立病院の浸水防止対策工事の実施</li> <li>・本厚木駅周辺の厚木排水区において雨水貯留管を整備</li> <li>・市内各地の浸水被害発生箇所において雨水管整備工事を実施</li> <li>・地区別防災マップ及びオールハザードマップの作成・配布</li> <li>・インターネット上で災害リスクを直感的に理解できる3D都市モデルビューアを構築</li> <li>・頻発・激甚化する風水害や切迫する巨大地震に対応するための防災都市づくり計画を策定</li> <li>・無電柱化の基本的な方針、整備目標、施策等を定めた無電柱化推進計画を策定</li> <li>・増水時の治水対策として山際川及び善明川の維持管理計画を策定</li> <li>・耐震性が低い住宅の解消等を目的とした耐震改修促進計画を改定</li> <li>・紙や電子媒体が混在していた建築確認台帳等を建築行政共用データベースに一元化</li> <li>・市及び自主防災隊における総合防災訓練の実施</li> <li>・防災行政無線を補完する防災ラジオの有償配布</li> <li>・起震車による震度体験等の実施</li> <li>・防災指導員や防災推進員に対する資機材等の取扱研修会の開催</li> <li>・市民の防災意識を高めるための市民防災研修会の実施</li> <li>・大規模盛土造成地について変動予測調査を実施</li> <li>・急傾斜地等崩壊防止対策工事費の一部助成</li> <li>・木造住宅の耐震改修を促進するため、耐震診断及び耐震改修工事に係る経費の一部補助</li> <li>・民間における止水板設置の取組に係る費用の一部補助</li> </ul>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

#### ◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	災害に備えたハード整備については、雨水貯留管の整備や市立病院の浸水対策など、被害を最小限にとどめる環境づくりを推進することができた。また、地区別防災マップの作成、オールハザードマップの全戸配布、市内全域の3D都市モデルビューアの構築等により、市民の防災意識を向上させることができた。
課題	能登半島地震においては、断水・停電の長期化によってトイレが使えない状況が長引き、衛生問題が深刻化したことから、避難所に井戸や災害用トイレを整備するなど、災害時も安心して過ごせる環境を整備する必要がある。また、市が行っている防災・減災対策の取組や補助制度について、より一層効果的な情報発信を行うとともに、地域防災力を強化するため、災害種別やニーズに沿った研修会や避難所運営訓練を実施する必要がある。

#### ◆施策評価における総合評価の推移

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総合 得点	96.3 /100	90.9 /100	88.3 /100
総合 評価	A	A	B

#### ◆施策の達成目標の実績<代表となる指標>

指標① 災害に備えていることがある市民の割合								
年度	単位	現状値 (令和2年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	86.9	87.5	94.0	96.0	98.0	100.0
実績値	%	86.3	89.9	89.0	86.8			
達成率		—	100.0	100.0	92.3			
指標② 住宅の耐震化率								
年度	単位	現状値 (令和2年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	91.1	92.1	94.1	94.9	95.8	96.7
実績値	%	89.8	92.7	92.9	93.1			
達成率		—	100.0	100.0	98.9			

指標③ 災害応急対策等に関する協定の締結数								
年度	単位	現状値 (令和2年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	件	—	124	127	145	150	155	160
実績値		121	134	139	134			
達成率	%	—	100.0	100.0	92.4			

  

指標④ 市民防災研修会における防災に対する意識高揚度								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	—	55.0	60.0	95.0	70.0	75.0	80.0
実績値		—	0.0	91.0	95.3			
達成率		—	★1 0.0	100.0	100.0			

《市民実感度》（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① 急傾斜地の崩壊防止や浸水被害防止など、災害に備えたハード整備が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値 (令和2年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	—	41.5	42.2	42.9	43.6	44.3	45.0
実績値		40.8	40.3	38.1	37.7			
達成率		—	97.1	90.3	87.9			

  

指標② 災害時の情報伝達手段や防災訓練の実施など、災害対応力強化の取組が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値 (令和2年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	—	51.5	53.1	54.9	56.6	58.3	60.0
実績値		49.8	44.4	44.0	41.0			
達成率		—	86.2	82.9	74.7			

  

指標③ 自主防災隊の育成、避難所の機能強化など、地域防災力向上の取組が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値 (令和2年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	—	39.5	41.6	43.7	45.8	47.9	50.0
実績値		37.3	34.3	35.4	33.0			
達成率		—	86.8	85.1	75.5			

《第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標》（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① 災害に強い社会基盤の整備	1	急傾斜地安全対策事業	100.0%	100.0%	97.6%
	2	準用河川安全対策事業	100.0%	0.0%	100.0%
	3	公共下水道浸水対策事業【公共下水道事業会計】	100.0%	100.0%	100.0%
	4	公共下水道厚木排水区浸水被害軽減事業【公共下水道事業会計】	100.0%	100.0%	-
	5	本厚木駅周辺地域都市再生安全確保計画改定事業	100.0%	-	-
	6	無電柱化推進計画策定事業	100.0%	-	-
	7	防災都市づくり計画策定事業	100.0%	100.0%	-
	8	木造住宅耐震改修促進事業費補助事業	53.3%	70.0%	41.7%
	9	沿道建築物耐震促進事業費補助事業	-	0.0%	100.0%
	10	耐震改修促進計画改定事業	100.0%	100.0%	-
	11	宅地耐震化推進事業	100.0%	100.0%	100.0%
	12	災害拠点病院整備事業【病院事業会計】	100.0%	100.0%	100.0%
	13	建築確認台帳等電子化事業	-	100.0%	100.0%
② 災害対応力の強化	14	総合防災訓練等事業	★1 -	53.3%	62.3%
	15	地区別防災マップ作成事業	100.0%	-	-
	16	オールハザードマップ等作成事業	100.0%	-	-
	17	新型防災ラジオ整備事業	100.0%	100.0%	100.0%
	18	地域防災計画改定事業	-	100.0%	-
	19	風水害等対策事業	100.0%	75.0%	100.0%
	20	風水害等対策事業【公共下水道事業会計】	-	25.0%	25.0%
	21	都市空間情報デジタル基盤構築事業	-	-	100.0%
③ 地域防災組織の強化	22	地域防災力強化事業	★1 -	61.7%	39.4%

★1 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。

まちづくりのビジョン (基本政策)	1 命、財産を守り抜くまち（安心政策）
基本施策	<b>2 消防力の充実・強化</b>
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複雑多様化、大規模化する災害に、迅速かつ的確に対応した消防体制が充実しています。</li> <li>・市民の応急処置への対応力向上と医療機関との連携の強化により、救急体制が充実し、救命率の向上が図られています。</li> <li>・防火意識が高まり、防火対策が推進されています。</li> </ul>
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複雑多様化、大規模化する災害に、迅速かつ的確に対応するため、消防庁舎の整備、消防組織体制の見直し及び地域防災の要である消防団との連携強化を図ります。</li> <li>・応急手当の普及啓発、救急高度化の推進及び医療機関との連携による救急体制の充実を図ります。</li> <li>・火災のないまちを目指し、地域や事業者と連携した地域ぐるみの火災予防対策に取り組みます。</li> </ul>

◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

- ・地域の消防・防災の拠点となる南毛利分署・相川分署の移転整備
- ・睦合分署消防訓練場の再整備及び訓練用模擬家屋の設置
- ・高規格救急自動車やEV指令車を含めた消防車両の整備
- ・消防団の強化を図るため、器具置場の建て替えや装備品の整備
- ・救命率向上を図るため、応急手当の講習会の開催
- ・各種イベントにおける火災予防の啓発、消防訓練や研修会の開催

◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	災害から命と暮らしを守り抜くまちの実現を目指し、消防庁舎・車両の整備や応急手当の普及啓発、地域や事業所と連携した火災予防対策等に取り組み、消防・救急体制の充実強化につなげることができた。
課題	激甚化・頻発化する自然災害や発生が危惧される都心南部直下地震等の大規模災害に対応するため、引き続き消防団を含めた消防力の充実・強化を図るほか、イベントやSNSなどを活用するなど、消防行政全般の取組について効果的な情報発信の手法を検討する必要がある。

◆施策評価における総合評価の推移

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総合 得点	98.8 /100	93.3 /100	97.7 /100
総合 評価	A	A	A

◆施策の達成目標の実績＜代表となる指標＞

指標① 出火率（人口1万人当たりの出火件数）								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	件	－	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.3
実績値		2.4	2.4	2.6	2.2			
達成率	%	－	100.0	92.3	100.0			
指標② AEDの使い方や心臓マッサージの方法を知っている市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	61.9	63.1	64.4	65.6	66.9	68.1
実績値	%	60.7	61.9	62.2	62.9			
達成率		－	100.0	98.6	97.7			
指標③ 市民による応急手当の実施率								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	66.5	66.5	66.5	66.5	66.5	66.5
実績値	%	61.2	66.3	69.1	65.4			
達成率		－	99.7	100.0	98.3			
指標④ 消火器の使い方や住宅用火災警報器の点検方法を知っている市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	79.9	80.3	80.8	81.3	81.7	82.2
実績値	%	79.4	79.4	79.5	79.9			
達成率		－	99.4	99.0	98.9			

《市民実感度》（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① 消防・救急・救助体制が充実していると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	%	－	71.5	72.3	73.0	73.8	74.6	75.4
実績値		70.7	69.1	70.1	72.0			
達成率		－	96.6	97.0	98.6			
指標② 応急手当の普及に向けた取組が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	%	－	48.8	50.0	51.3	52.5	53.8	55.0
実績値		47.5	49.1	45.4	48.4			
達成率		－	100.0	90.8	94.3			
指標③ 火災予防の啓発など、火災予防の取組が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	%	－	53.3	54.7	56.1	57.5	58.9	60.3
実績値		51.9	54.8	52.2	54.2			
達成率		－	100.0	95.4	96.6			

《第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標》（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① 消防体制の充実	1	消防庁舎整備事業	100.0%	100.0%	—
	2	消防団施設整備事業	100.0%	100.0%	100.0%
	3	高機能消防指令センター整備事業	—	—	100.0%
	4	消防車両整備事業	100.0%	70.0%	100.0%
	5	消防水利整備事業	100.0%	0.0%	100.0%
	6	消防資器材整備事業	100.0%	100.0%	100.0%
	7	消防団活性化事業	90.2%	92.1%	92.1%
② 救急体制の充実	8	救急推進事業	95.9%	100.0%	100.0%
③ 火災予防対策の推進	9	防火意識啓発事業	★2 87.9%	93.4%	90.8%

★2 複数の指標がある事業で、一部の指標のみ新型コロナウイルス感染症の影響を受けた場合は、その指標を除いて達成率を計算しています。



まちづくりのビジョン (基本政策)	1 命、財産を守り抜くまち（安心政策）
基本施策	<b>3 セーフコミュニティの推進</b>
目指す姿	「事故やけがは、偶然の結果ではなく、予防できる」というセーフコミュニティの理念の下、地域住民などとの協働により、誰もがいつまでも安心・安全で健康に暮らせるまちが実現されています。
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民・関係団体・行政などが連携・協働し、セーフコミュニティの認証指標やセーフコミュニティ推進条例に基づき、誰もが健康で安心して安全に暮らすことができるまちづくりを進めます。</li> <li>・交通安全の啓発活動や、放置自転車の対策に取り組めます。</li> <li>・街頭犯罪の未然防止及び犯罪の抑制を図るため、市民協働による防犯パトロールなどの防犯活動を行うとともに、消費者トラブルの早期解決・防止に向け、消費生活相談や啓発活動を実施します。</li> </ul>

#### ◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

- ・本厚木駅周辺での交通安全啓発活動や、放置自転車禁止区域で自転車の整理・回収
- ・客引き行為等指導員による本厚木駅周辺のパトロールを実施
- ・市内4郵便局や公民館における市民安全指導員による移動番屋の実施
- ・出前講座や公民館まつりにおける悪質商法被害未然防止のための啓発活動を実施
- ・セーフコミュニティの普及啓発を目的とした研修会の実施
- ・専門知識を有する消費生活相談員が相談対応を行う消費生活センター窓口を開設
- ・「ヘルメットインフルエンサー」による自転車ヘルメットの着用率向上に向けた活動
- ・ヘルメット購入助成額の引き上げ（令和5年7月から）
- ・青パトによる防犯パトロールを実施している団体に対する補助金の交付
- ・詐欺被害を未然に防ぐ効果のある固定電話機等を購入した世帯に対する補助金の交付

#### ◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	交通安全教室の実施や自転車利用者に対する啓発活動等により、市民の交通安全に対する意識の向上に努めたほか、公民館等で移動番屋を実施し、防犯情報の提供や防犯に関する相談を行うなど、市民が安心して暮らせる環境づくりを推進することができた。
課題	刑法犯認知件数及び特殊詐欺被害件数が増加傾向にあるため、被害の未然防止のための情報提供等を更に行っていく必要がある。また、本厚木駅周辺環境の浄化に向けた放置自転車の移動台数については、600台程度で高止まりしていることから、より効果的な対策が必要である。

#### ◆施策評価における総合評価の推移

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総合 得点	95.8 /100	85.2 /100	83.2 /100
総合 評価	A	B	B

#### ◆施策の達成目標の実績＜代表となる指標＞

指標① セーフコミュニティに関する研修会等参加者のセーフコミュニティに対する意識高揚度								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	92.7	93.6	94.5	95.4	96.4	97.4
実績値	%	86.5	94.1	92.0	93.6			
達成率		－	100.0	98.3	99.0			
指標② 自転車の安全のために心掛けていることがある市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	55.2	57.2	63.4	64.8	66.2	67.6
実績値	%	53.2	60.8	57.3	54.8			
達成率		－	100.0	100.0	86.4			
指標③ 交通事故発生件数（暦年）								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	777	742	603	587	571	555
実績値	件	852	711	617	620			
達成率	%	－	100.0	100.0	97.3			

指標④ 防犯などの対策について心掛けていることがある市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	91.0	92.0	93.0	94.0	95.0	96.0
実績値	%	90.1	89.5	89.6	90.4			
達成率		－	98.4	97.4	97.2			

  

指標⑤ 刑法犯認知件数（暦年）								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	900	810	729	656	590	531
実績値	件	1,259	1,131	1,102	1,262			
達成率	%	－	79.6	73.5	57.8			

  

指標⑥ 特殊詐欺被害件数（暦年）								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	30	27	19	16	13	10
実績値	件	31	10	38	38			
達成率	%	－	100.0	71.1	50.0			

《市民実感度》（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① 事故やけがなどがなく健康で安心・安全に暮らせるまちづくりが推進されていると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	43.9	46.0	48.1	50.2	52.3	54.4
実績値	%	41.8	41.6	37.0	41.6			
達成率		－	94.8	80.4	86.5			

  

指標② 交通安全の取組が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	42.4	44.4	46.4	48.4	50.4	52.4
実績値	%	40.4	42.8	37.6	44.5			
達成率		－	100.0	84.7	95.9			

  

指標③ 防犯の取組が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	40.0	42.5	45.0	47.5	50.0	52.5
実績値	%	36.8	38.2	30.2	36.4			
達成率		－	95.5	71.1	80.9			

《第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標》（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① セーフコミュニティの取組の推進	1	セーフコミュニティ推進事業	★2 94.8%	79.9%	93.0%
	2	地域セーフコミュニティ活動推進事業	★2 100.0%	99.2%	99.5%
② 交通安全対策の強化	3	交通安全対策事業	100.0%	100.0%	97.3%
	4	自転車安全促進事業	97.2%	97.9%	99.9%
	5	放置自転車対策事業	80.7%	74.7%	74.6%
③ 防犯に対する取組の推進	6	防犯対策事業	91.2%	81.5%	67.6%
	7	安心・安全対策整備事業	79.8%	76.8%	78.9%
	8	本厚木駅周辺環境浄化対策事業	92.2%	54.3%	60.7%
	9	振り込め詐欺等防止装置購入費補助事業	100.0%	71.1%	50.0%
	10	消費生活相談・消費者意識啓発事業	100.0%	96.4%	93.8%

★2 複数の指標がある事業で、一部の指標のみ新型コロナウイルス感染症の影響を受けた場合は、その指標を除いて達成率を計算しています。



まちづくりのビジョン (基本政策)	2 支え合い、生き生きと暮らせるまち（輝き政策）
基本施策	1 住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまちの実現
目指す姿	誰もが、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができる社会が実現されています。
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「見守り、つながり、支え合い、一人一人が尊重される地域づくり」を進め、助け合える関係を構築します。</li> <li>・高齢者の生きがいや就労機会の創出の取組を進め、社会参加の機会を提供します。</li> <li>・介護老人保健施設などの整備や人材確保など、ニーズに対応した高齢者福祉サービス提供体制を整備します。</li> <li>・高齢者が可能な限り自立した生活を送ることができるよう、生活支援の取組を進めます。</li> <li>・障がい者が自立して生活できるよう、また、サービスを必要とする人に質の高いサービスを提供できるよう、サービス内容の充実や人材の確保に取り組みます。</li> <li>・医療、介護、福祉等の連携による包括的な支援体制の構築を図ります。</li> </ul>

◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・かなちゃん手形購入費助成及び高齢者タクシー助成の拡大</li> <li>・厚木市歯科保健センターにデジタルレントゲンを整備したほか、障がい者及び要介護・高齢者等歯科診療の実施</li> <li>・心身障がい者の経済的負担を軽減するため、医療費の自己負担分を助成</li> <li>・介護職の人材確保のため、奨学金の返済費用の一部助成及び転入・復職者に対する奨励助成金を交付</li> <li>・市内の事業所等に介護職員として従事している方の研修費用を助成</li> <li>・就職相談会を実施した市内介護サービス事業所等に対する交付金の交付</li> <li>・市内障がい者就労施設等が設置する共同受注窓口に対し、補助金を交付</li> <li>・老人クラブ連合会の運営費等の一部補助</li> <li>・地域福祉計画（第6期）・障がい者福祉計画（第7期）・高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第9期）の策定</li> <li>・地域包括ケア社会の実現に向け、多職種研修会や市民講演会における啓発活動の実施</li> <li>・厚木市地域包括ケア推進会議の開催による専門的な視点から、各種取組を研究・検討</li> <li>・障がい者基幹相談支援センター等における障がい者相談支援の実施</li> <li>・生活困窮者に対する就労や自立に向けた相談支援等の実施</li> <li>・ひよこ園における児童発達支援の実施</li> <li>・児童の集団生活適応のための保育所等訪問支援及び障害児相談支援の実施</li> <li>・多機関協働による相談支援体制の構築や先進事例の講演会、問題解決のための研修の実施</li> </ul>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	かなちゃん手形や高齢者タクシー利用券の助成を拡大したことにより、高齢者の社会参加の拡大に寄与したとともに、高齢者人口の増加や多様化する福祉ニーズに対応するため、事業所や転入者に対して交付金等を交付し、介護職の人材の確保及び定着に努めることができた。また、地域包括ケア社会の実現に向け、障がい者相談支援センターを増設したほか、重層的支援体制の整備に向けた研修を行うなど、支援を必要とする方を受け止める支援体制を強化することができた。
課題	全国的に困難と言われている介護職の人材確保は急務であり、継続して良質なサービスが提供できるよう、助成金や事業の周知方法を検討する必要がある。医療・介護・福祉等の連携による包括的な支援体制の構築については、生活困窮者の相談が複雑化・複合化していることから、相談内容に応じた支援を継続的に行うとともに、関係機関との連携が重要である。また、誰もが生きがいを持ち続けることができるよう、多様な就労ニーズに応じた連携体制の構築など、高齢者の社会参加の機会を提供していく必要がある。

◆施策評価における総合評価の推移

年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
総合 得点	総合 評価	97.5 /100	A	91.0 /100	A	90.7 /100	A

◆施策の達成目標の実績＜代表となる指標＞

指標① 地域の人との関わりがあると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	56.0	57.0	59.0	60.5	62.0	63.5
実績値	%	53.9	55.2	57.3	57.1			
達成率		－	98.6	100.0	96.8			
指標② 生きがいを持って生活を送っている市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	75.0	76.0	77.0	78.0	79.0	80.0
実績値	%	74.6	75.2	76.0	74.6			
達成率		－	100.0	100.0	96.9			
指標③ ケアプラン点検の実施事業所数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	50	50	50	50	50	50
実績値	事業所	35	50	50	50			
達成率	%	－	100.0	100.0	100.0			
指標④ 介護職の人材支援を受けて市内事業所に就労した人数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	28	32	45	47	49	52
実績値	人	20	39	43	37			
達成率	%	－	100.0	100.0	82.2			
指標⑤ 地域住民による助け合い活動団体数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	8	9	15	18	22	25
実績値	団体	7	7	12	13			
達成率	%	－	87.5	100.0	86.7			
指標⑥ 市内障害福祉サービス事業所の地域生活支援拠点の登録数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	6	8	10	48	51	54
実績値	か所	5	38	42	49			
達成率	%	－	100.0	100.0	100.0			

指標⑦ 地域福祉コーディネーターの活動件数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	1,800	2,100	2,300	2,500	2,700	2,900
実績値	件	1,752	1,532	1,422	1,990			
達成率	%	－	★1 85.1	67.7	86.5			

＜市民実感度＞（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① 見守り、居場所づくりなど、地域福祉活動が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	50.0	52.0	54.0	56.0	58.0	60.0
実績値	%	48.0	50.3	46.7	51.6			
達成率		－	100.0	89.8	95.6			
指標② 高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援の取組が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	40.0	42.0	44.0	46.0	48.0	50.0
実績値	%	39.6	43.3	37.0	44.1			
達成率		－	100.0	88.1	100.0			
指標③ 高齢者福祉施設の整備など、福祉サービス提供体制が充実していると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	44.6	45.8	47.0	48.2	49.4	50.6
実績値	%	43.4	44.6	39.1	43.7			
達成率		－	100.0	85.4	93.0			
指標④ 高齢者に対する福祉サービスや支援が充実していると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	45.0	46.0	47.0	48.0	49.0	50.0
実績値	%	44.3	45.3	39.7	44.8			
達成率		－	100.0	86.3	95.3			
指標⑤ 障がい者に対する福祉サービスや支援が充実していると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	37.0	40.0	43.0	46.0	49.0	52.0
実績値	%	36.4	38.6	34.2	37.9			
達成率		－	100.0	85.5	88.1			
指標⑥ 支援を必要とする人を受け止める包括的な支援体制が充実していると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	38.0	40.5	43.0	45.5	48.0	50.5
実績値	%	35.4	38.2	34.7	36.8			
達成率		－	100.0	85.7	85.6			

＜第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標＞（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① 地域福祉活動の推進	1	地域福祉推進事業	100.0%	89.8%	97.8%
	2	エイジレス・ライフ応援事業	★1 -	57.1%	75.7%
② 就労・生きがいづくりの推進	3	老人クラブ指導育成事業	94.6%	88.5%	80.6%
	4	高齢者生きがい就労事業	86.0%	83.2%	83.9%
	5	障がい者就労施設等共同受注窓口事業補助事業	72.7%	76.1%	71.6%
	6	高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第9期）策定事業	-	100.0%	100.0%
③ 福祉サービス提供体制の充実	7	介護職人材確保支援事業	100.0%	100.0%	86.6%
	8	特別養護老人ホーム建設事業補助事業	100.0%	-	100.0%
④ 高齢者福祉サービスの充実	9	在宅福祉推進事業（在宅サービス事業）	79.2%	74.5%	73.5%
	10	介護支援事業（高齢者支援）【介護保険事業特別会計】	★2 100.0%	54.2%	57.8%
	11	高齢者外出支援事業	★1 -	100.0%	92.0%
	12	敬老事業	90.5%	81.1%	73.7%
	13	要介護・高齢者等歯科診療事業	-	100.0%	93.3%
	14	要介護・高齢者等歯科診療設備整備事業	-	100.0%	-
⑤ 障がい者福祉サービスの充実	15	障害者地域生活支援事業（福祉サービス）	95.9%	94.7%	95.6%
	16	児童発達支援事業	100.0%	100.0%	95.0%
	17	軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成事業	100.0%	100.0%	83.3%
	18	障害者医療費助成事業	100.0%	100.0%	97.7%
	19	障害者福祉手当等給付事業	99.8%	95.4%	98.6%
	20	障害福祉サービス開設準備・運営経費補助事業	100.0%	100.0%	100.0%
	21	障がい者歯科診療運営費補助事業	92.1%	92.5%	100.0%
	22	学校等訪問看護支援事業費	100.0%	100.0%	100.0%
⑥ 包括的な支援体制の充実	23	在宅医療・介護・生活支援推進事業【介護保険事業特別会計】	100.0%	100.0%	77.3%
	24	地域包括支援センター運営事業【介護保険事業特別会計】	100.0%	100.0%	92.1%
	25	社会福祉団体等助成事業	★1 -	67.7%	86.5%
	26	生活困窮者自立支援事業	58.0%	62.0%	38.6%
	27	高齢者の尊厳保持支援事業	100.0%	100.0%	61.8%
	28	重層的支援体制整備事業	-	17.5%	13.4%
	29	地域ケア会議推進事業【介護保険事業特別会計】	-	-	100.0%

★1 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。

★2 複数の指標がある事業で、一部の指標のみ新型コロナウイルス感染症の影響を受けた場合は、その指標を除いて達成率を計算しています。

まちづくりのビジョン (基本政策)	2 支え合い、生き生きと暮らせるまち（輝き政策）
基本施策	<b>2 子育て環境の充実</b>
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちが健やかで心豊かに成長できる環境が整っています。</li> <li>地域全体で子どもと子育て家庭を支える体制が整い、保護者が子育てに伴う誇りと喜びを実感できる社会が実現されています。</li> <li>子どもたちの育つ力を応援するため、保育・幼児教育ニーズに対応したサービスが提供されています。</li> <li>保健・医療支援が充実し、安心して子どもを産み育てることができる環境が整っています。</li> </ul>
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て家庭に対する経済的な負担軽減などの子育てサービスを充実させるとともに、地域全体での子育てを推進するため、地域、関係機関などとの連携を深め、子育て支援体制の充実を図ります。</li> <li>保育所などの機能充実や保育・幼児教育内容の充実を図るとともに、人材確保に努め、保育・幼児教育の提供体制の充実を図ります。</li> <li>保健、福祉などの分野が連携した総合的な健康づくりや育児に関する不安・悩みの軽減を図り、親と子の健康づくりを推進します。</li> </ul>

#### ◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

- ・子ども医療費の助成（令和5年10月から対象年齢を高校生年齢までに拡大）
- ・ひとり親家庭に対する各種手当の支給や医療費助成
- ・放課後児童クラブ及び一部の小学校における放課後子ども教室の運営
- ・保育・教育環境の向上を図るため、認可保育所や幼稚園に対する運営費の補助
- ・私設保育施設等を利用する世帯に対する助成金の支給
- ・保育士及び幼稚園教諭の人材確保のため、奨学金の返済費用の一部助成及び転入・復職者に対する奨励助成金の交付
- ・バリアフリー化を実現した小規模保育所の建て替え整備
- ・日本脳炎などの予防接種の実施及びインフルエンザなどの任意予防接種の接種費用を一部助成
- ・妊産婦及び乳幼児健康診査や訪問・保健指導等の実施
- ・新生児聴覚検査費用の一部助成及び5歳児健康調査を新たに導入
- ・産後の育児サポートのため、助産師等による産後ケアの実施
- ・子育て家庭のサポートのため、子育て支援センターの運営及び移動サロン、子育て講座等の開催
- ・発達上何らかの心配のある児童に対する支援の実施

#### ◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	子育て環境の充実を図るため、保育士及び幼稚園教諭の人材確保に努めたほか、子ども医療費の対象年齢を拡大したことで、子育て世帯の医療費にかかる経済的負担の軽減を図ることができた。また、教室や訪問による保健指導等により育児支援を図るとともに、保護者に対し、相談や交流の場を提供することで、子育てに対する不安感や孤独感の軽減に寄与することができた。
課題	こども・若者一人一人が自分らしく幸せに暮らし続けることができる「こどもまんなか社会」の実現に向けて、こどもの権利保障やこどもの意見などを反映させたこども・若者に関する施策を総合的に推進する必要がある。また、子育て環境の充実のため、保育士及び幼稚園教諭の更なる人材確保や、児童の成長に合わせた切れ目ない支援体制の充実など、安心して子どもを育てることができる環境づくりを推進する必要がある。

#### ◆施策評価における総合評価の推移

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総合 得点	98.3 <sub>/100</sub>	95.8 <sub>/100</sub>	94.0 <sub>/100</sub>
総合 評価	A	A	A

#### ◆施策の達成目標の実績＜代表となる指標＞

指標① 子育てについて困ったときに、気軽に相談できる相手がいる市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	56.1	56.3	65.6	67.0	68.4	69.8
実績値	%	55.9	62.8	60.5	59.9			
達成率		—	100.0	100.0	91.3			
指標② 保育施設等入所率								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値	%	99.9	100.0	100.0	100.0			
達成率		—	100.0	100.0	100.0			

指標③ 妊娠届出率（妊娠11週以下）								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	—	85.0	85.0	90.0	91.0	92.0	93.5
実績値		80.9	87.6	84.9	84.0			
達成率		—	100.0	99.9	93.3			

《市民実感度》（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① 子育てサービスが充実していると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	—	66.2	66.4	66.6	66.8	67.0	67.2
実績値		66.0	68.2	64.0	67.5			
達成率		—	100.0	96.4	100.0			

指標② 保育と幼児教育の提供体制が充実していると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	—	54.8	55.2	55.6	56.0	56.4	56.8
実績値		54.4	57.5	50.7	52.9			
達成率		—	100.0	91.8	95.1			

指標③ 母子保健など、親と子の健康づくりの取組が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	—	52.0	52.5	53.0	53.5	54.0	54.5
実績値		51.3	56.8	48.8	52.9			
達成率		—	100.0	93.0	99.8			

《第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標》（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① 子育てサービスの充実	1	子育て支援事業	★ <sup>2</sup> 100.0%	83.0%	86.7%
	2	母子家庭等支援事業	100.0%	97.5%	100.0%
	3	コミュニティ保育推進事業補助事業	100.0%	66.7%	100.0%
	4	子育てリフレッシュ事業	★ <sup>1</sup> -	100.0%	100.0%
	5	あつぎ子ども未来プラン（第4期）策定事業	-	-	100.0%
	6	子育て日常生活支援事業	100.0%	100.0%	99.5%
② 保育・幼児教育等の提供体制の充実	7	保育内容充実事業	87.8%	90.3%	95.5%
	8	市立保育所整備事業	-	-	100.0%
	9	子ども・子育て支援新制度事業	100.0%	100.0%	87.5%
	10	私立幼稚園就園奨励事業	95.0%	92.9%	94.4%
	11	放課後子ども教室推進事業	100.0%	100.0%	100.0%
	12	放課後児童対策事業	97.0%	97.5%	97.8%
	13	幼稚園送迎ステーション事業	65.4%	66.3%	70.7%
	14	幼稚園教諭確保助成事業	55.0%	36.7%	55.0%
	15	保育士確保助成事業	50.0%	62.2%	41.1%
③ 親と子の健康づくりの推進	16	療育支援事業	★ <sup>2</sup> 100.0%	95.1%	92.6%
	17	子ども医療費助成事業	99.7%	96.6%	94.6%
	18	不妊治療費助成事業	100.0%	100.0%	3.3%
	19	ひとり親家庭等医療費助成事業	100.0%	100.0%	95.2%
	20	予防接種事業	99.8%	100.0%	98.0%
	21	母子保健衛生事業	100.0%	100.0%	95.4%

★<sup>1</sup> 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。

★<sup>2</sup> 複数の指標がある事業で、一部の指標のみ新型コロナウイルス感染症の影響を受けた場合は、その指標を除いて達成率を計算しています。



まちづくりのビジョン (基本政策)	2 支え合い、生き生きと暮らせるまち（輝き政策）
基本施策	<b>3 健康寿命延伸の推進</b>
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域医療の提供体制が整い、安心して医療機関を受診できる体制づくりが進んでいます。</li> <li>・予防的観点から、ライフステージに応じた健康づくりの取組が進み、健康寿命が延伸されています。</li> <li>・介護予防の取組が進み、健康寿命が延伸されるとともに、認知症に対する理解が広まり、高齢者やその家族を支える体制が整っています。</li> </ul>
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな感染症を始め、あらゆる医療ニーズに対応するため、市立病院など地域医療支援病院と地域の医療機関等との連携により、医療体制の更なる充実を図ります。</li> <li>・健康診査受診率の向上を図るとともに、保健、栄養指導、健康講座等による健康管理意識の高揚により、健康づくりを進めます。</li> <li>・要介護状態になることを予防するため、介護予防ケアマネジメントを実施するとともに、医療や福祉サービスと連携した認知症対策を進めます。</li> </ul>

◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・県の重点医療機関として、市立病院において新型コロナウイルス感染症に対応</li> <li>・市立病院における県がん診療連携指定病院の指定及び一次脳卒中センターの認定、無痛分娩初診外来の開設</li> <li>・24時間年中無休で健康相談や医療機関情報等の提供を行う「あつぎ健康相談ダイヤル24」を実施</li> <li>・高齢者肺炎球菌ワクチンなどの定期予防接種の接種費用を一部公費負担</li> <li>・各種がん検診の実施</li> <li>・各種健診・検診の受診等により抽選で特典が当たる「あゆこちゃんGENKIポイント事業」を実施</li> <li>・国民健康保険被保険者及び後期高齢者における人間ドックの受診費用の一部助成</li> <li>・国民健康保険被保険者を対象に特定健康診査受診勧奨や糖尿病性腎症重症化予防事業を実施</li> <li>・後期高齢者を対象にメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の該当者及び予備群を早期発見するための特定健康診査に準じた長寿健康診査を実施</li> <li>・認知症普及啓発イベント「オレンジフェスタ」の開催</li> <li>・介護予防教室や出前講座による介護予防の普及啓発、窓口等におけるパンフレット配布</li> <li>・看護職等の人材確保のため、奨学金の返済費用の一部助成及び転入・復職者に対する奨励助成金の交付</li> <li>・休日夜間急患診療、病院群輪番制病院及び休日歯科診療の運営に対する補助金交付</li> <li>・がん治療に伴うアピアランスケアのため、医療用ウィッグなどの補整具等購入費の一部補助</li> <li>・要支援者に対し必要なサービスが提供できるよう介護予防ケアマネジメントを実施</li> </ul>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	市立病院の県がん診療連携指定病院の指定や脳卒中センターの認定など、医療提供体制の充実により、住み慣れた地域で安心して医療を受けられる環境を整備することができた。また、疾病や介護予防、認知症の理解を深めるための取組により、健康の保持増進や認知症の支援体制の充実を図ることができた。
課題	更なる医療体制の充実のため、厚木医師会と連携し、休日・夜間における医療体制の拡充などに取り組むほか、疾病の早期発見・早期治療につなげるため、引き続き健康診査等の受診勧奨に取り組み、受診率向上に努める必要がある。また、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、介護予防の重要性を周知するとともに、認知症に対する支援体制の強化が必要である。

◆施策評価における総合評価の推移

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総合 得点	97.3 <sub>/100</sub>	90.6 <sub>/100</sub>	91.2 <sub>/100</sub>
総合 評価	A	A	A

◆施策の達成目標の実績＜代表となる指標＞

指標① 市立病院の紹介率								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	75.0	77.5	79.5	80.0	81.0	82.0
実績値	%	71.2	77.8	85.9	90.0			
達成率		—	100.0	100.0	100.0			
指標② 市立病院の逆紹介率								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	60.0	62.5	62.5	85.0	87.5	90.0
実績値	%	60.9	76.7	82.3	89.2			
達成率		—	100.0	100.0	100.0			
指標③ 健康増進のために取り組んでいることがある市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	91.0	91.5	92.0	92.5	93.0	93.5
実績値	%	90.0	92.8	91.5	92.9			
達成率		—	100.0	100.0	100.0			
指標④ 健康診断やがん検診、人間ドックを受けた市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	81.0	82.0	83.0	84.0	85.0	86.0
実績値	%	80.0	80.3	82.0	81.7			
達成率		—	99.1	100.0	98.4			
指標⑤ 特定健康診査の受診率								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	38.0	39.0	40.0	41.0	42.0	43.0
実績値	%	36.3	32.7	30.6	32.5			
達成率		—	★1 86.1	78.5	81.3			

指標⑥ 長寿健康診査等の受診率								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	41.0	41.1	41.2	41.3	41.4	41.5
実績値	%	39.5	36.5	37.3	37.7			
達成率		－	★1 89.0	90.8	91.5			
指標⑦ 認知症や寝たきり予防について取り組んでいることがある市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	79.0	79.1	79.2	79.3	79.4	79.5
実績値	%	78.9	79.4	81.9	80.6			
達成率		－	100.0	100.0	100.0			
指標⑧ 高齢者のうち、介護を必要とする人（要介護・要支援認定者）の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	14.8	15.2	15.9	17.3	18.0	18.7
実績値	%	14.3	15.3	15.9	16.6			
達成率		－	100.0	100.0	100.0			

＜市民実感度＞（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① メジカルセンターなど休日・夜間における医療体制が充実していると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	56.5	57.0	57.5	58.0	58.5	59.0
実績値	%	56.0	54.3	54.0	55.7			
達成率		－	96.1	94.7	96.9			
指標② 市立病院の救急医療体制が充実していると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	51.5	53.0	54.5	56.0	57.5	59.0
実績値	%	50.2	49.9	50.3	48.2			
達成率		－	96.9	94.9	88.4			
指標③ 市立病院と地域のクリニック等との連携が充実していると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	41.0	42.5	44.0	45.5	47.0	48.5
実績値	%	39.6	42.5	42.6	41.5			
達成率		－	100.0	100.0	94.3			
指標④ 検診、生活習慣病予防など、健康づくりの取組が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	66.0	68.0	70.0	72.0	74.0	76.0
実績値	%	64.1	61.7	63.8	64.0			
達成率		－	93.5	93.8	91.4			
指標⑤ 介護予防と認知症に対する取組が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	32.5	34.0	36.0	37.0	38.0	40.0
実績値	%	31.2	28.9	28.4	31.5			
達成率		－	88.9	83.5	87.5			

＜第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標＞（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① 地域医療体制の充実	1	看護職等人材確保支援事業	55.1%	57.3%	35.8%
	2	救急医療事業	100.0%	76.5%	96.2%
	3	市立病院運営事業	★2 100.0%	91.4%	92.8%
② 心と体の健康づくりの推進	4	データヘルス計画推進事業【国民健康保険事業特別会計】	100.0%	100.0%	91.9%
	5	健康増進事業	★1 -	78.3%	77.3%
	6	（再掲）予防接種事業	100.0%	100.0%	91.9%
	7	長寿健康診査等事業【後期高齢者医療事業特別会計】	★1 -	90.8%	91.5%
	8	特定健康診査等事業【国民健康保険事業特別会計】	★1 -	78.5%	81.3%
	9	未病施策事業	★1 -	30.3%	32.5%
	10	健康スミシング事業	★1 -	0.0%	21.0%
	11	健康づくり事業	★2 90.2%	58.7%	82.1%
③ 介護予防と認知症に対する取組の推進	12	介護予防・生活支援サービス事業【介護保険事業特別会計】	★2 100.0%	55.1%	100.0%
	13	一般介護予防事業【介護保険事業特別会計】	100.0%	100.0%	91.2%
	14	介護支援事業（認知症サポーター養成）【介護保険事業特別会計】	100.0%	100.0%	100.0%
	15	認知症総合支援事業【介護保険事業特別会計】	★2 100.0%	72.5%	76.5%

★1 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。

★2 複数の指標がある事業で、一部の指標のみ新型コロナウイルス感染症の影響を受けた場合は、その指標を除いて達成率を計算しています。

まちづくりのビジョン (基本政策)	2 支え合い、生き生きと暮らせるまち（輝き政策）
基本施策	<b>4 多様性の尊重と平和都市の推進</b>
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢、性別、国籍、心身の特性、考え方などにかかわらず、一人一人が互いの存在を尊重できるまちが実現されています。</li> <li>・虐待、DVなどについての相談・支援体制が充実しています。</li> <li>・戦争の悲惨さと平和の尊さについて理解が深まっています。</li> </ul>
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・互いを尊重し合えるよう、多様性、多文化共生についての啓発を推進します。</li> <li>・被害者、相談者の立場に立ったきめ細かな支援を行うため、関係機関相互の連携強化を図り、情報共有や支援体制を充実させます。</li> <li>・平和について理解を深めるための取組を推進します。</li> </ul>

#### ◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者に対する理解を深めるため、啓発冊子・チラシの作成及び配布、映画の上映、障がい者体育大会の実施</li> <li>・人権講座「ヒューマンカレッジ」の開催や人権についての啓発活動を実施</li> <li>・日本語教室、多文化交流イベント、日本語ボランティア講師の養成講座等を開催</li> <li>・女性の様々な悩みに対応する電話相談や面談の実施</li> <li>・DV被害者の相談及び一時保護等の実施</li> <li>・児童虐待対策として、児童相談システムの導入及び要保護児童対策地域協議会等の開催</li> <li>・ヤングケアラー支援のため、小・中学校校長会、地域包括支援センターでの研修会を実施</li> <li>・揚州園芸博覧会における本市のPRブースの設置</li> <li>・地下道ロードギャラリーにおいて友好都市紹介展の開催</li> <li>・平和への思いを綴ったピースメッセージや戦争関連資料を展示した「平和のための展示会」の開催</li> <li>・海外友好都市等との訪問団の受入及び派遣</li> <li>・ニュージーランドのホストタウンとして男子バスケットボールチームのキャンプ受入</li> <li>・ニュージーランド短期留学プログラムや体験入学、スポーツ留学の実施</li> <li>・市内の小・中学生から平和に関する「詩」を募集</li> </ul>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

#### ◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	障がいに対する理解を深めるため、啓発冊子やチラシの作成及び配布を行ったほか、人権講座などを通じて、市民の人権意識を高めることができた。また、児童虐待防止に向け、児童相談所や他市町村と迅速な情報共有ができる児童相談システムを導入し、虐待の早期発見及び早期対応につなげることができた。
課題	今後も継続的に多様性、多文化共生についての啓発に取り組み、人権意識を一層高めていくとともに、複雑多様化する児童虐待・ヤングケアラー及びDV相談等の内容に適切に対応し、個々の事案の状況に応じた丁寧な支援を行うため、専門性の向上や支援体制の更なる強化を図る必要がある。

#### ◆施策評価における総合評価の推移

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総合 得点	93.3 <sub>/100</sub>	75.5 <sub>/100</sub>	77.7 <sub>/100</sub>
総合 評価	A	C	C

#### ◆施策の達成目標の実績＜代表となる指標＞

指標① 人権講座参加者の人権意識高揚度								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	86.3	86.4	94.0	94.5	95.0	95.5
実績値	%	86.2	92.9	86.2	92.3			
達成率		－	100.0	99.8	98.2			
指標② 民間団体等による国際交流活動に対する補助金交付件数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	4	5	6	7	8	8
実績値	件	3	0	1	2			
達成率	%	－	★1 0.0	20.0	33.3			



指標③ 海外友好都市等との交流活動件数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	件	－	18	19	19	20	20	21
実績値		12	2	12	14			
達成率		－	★1 11.1	63.2	73.7			
指標④ 日本語教室参加者数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	人	－	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500
実績値		5,179	208	2,479	3,524			
達成率		－	★1 3.8	45.1	64.1			
指標⑤ 児童虐待相談に対し速やかに（48時間以内）対応できた件数の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	％	－	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値		73.7	75.0	99.0	70.5			
達成率		－	75.0	99.0	70.5			
指標⑥ 平和のための展示会参加者数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	人	－	530	550	570	590	610	630
実績値		509	0	265	414			
達成率		－	★1 0.0	48.2	72.6			

《市民実感度》（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① 国籍や民族、性別、心身の特性などの異なる人々が、互いの違いを尊重できるまちづくりが進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	－	27.5	28.0	28.5	29.0	29.5	30.0
実績値		26.7	29.8	31.7	28.6			
達成率		－	100.0	100.0	100.0			
指標② 困りごとに対する相談・支援体制が充実していると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	－	27.5	28.0	28.5	29.0	29.5	30.0
実績値		27.1	30.1	29.7	29.6			
達成率		－	100.0	100.0	100.0			
指標③ 平和についての啓発が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	－	20.0	24.0	28.0	32.0	36.0	40.0
実績値		17.5	20.9	18.9	18.5			
達成率		－	100.0	78.8	66.1			

《第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標》（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① 多様性に対する理解の促進	1	人権啓発推進事業	★1 -	81.1%	93.2%
	2	人権教育・啓発推進事業	100.0%	99.8%	98.2%
	3	男女共同参画推進事業	★2 100.0%	83.1%	47.2%
	4	障害者地域生活支援事業（障がい者理解促進）	★2 100.0%	56.9%	74.0%
② 多文化共生の推進	5	多文化共生交流事業	★1 -	45.1%	64.1%
	6	国際交流推進事業	★1 -	54.2%	64.0%
③ 相談・支援体制の充実	7	女性のための相談事業	92.5%	100.0%	90.0%
	8	市民相談事業	96.9%	100.0%	100.0%
	9	児童虐待・DV対策事業	100.0%	100.0%	100.0%
	10	ヤングケアラー支援体制等強化事業	－	－	100.0%
④ 平和都市の推進	11	平和都市推進事業	★1 -	100.0%	94.7%

★1 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。

★2 複数の指標がある事業で、一部の指標のみ新型コロナウイルス感染症の影響を受けた場合は、その指標を除いて達成率を計算しています。

まちづくりのビジョン (基本政策)	3 夢や希望を持ち、自己実現ができるまち（成長政策）
基本施策	1 学校教育の充実
目指す姿	子ども一人一人が伸び伸びと学び、自分の進みたい道を選択するために必要な学力及び心身を育むことができる教育環境が整備されています。
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これからの社会の変化に対応できるよう、生きる力を育みます。</li> <li>・教職員の資質、能力、指導力を一層向上させるため、研究・研修等により教育環境の充実を図ります。</li> <li>・安心・安全で快適な教育環境の確保を図ります。</li> <li>・様々な課題や困難を抱える子どもと保護者に対し、状況に応じた相談・支援体制を充実させます。</li> </ul>

◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・最新の調理器具を備えた厚木市北部学校給食センターを開設</li> <li>・厚木産米の学校給食への導入及び地場農産物の取入れ拡大</li> <li>・学力の向上等に向けた少人数学級の編制</li> <li>・小学校特別教室に冷暖房設備を設置</li> <li>・小・中学校プール指導と施設の最適化に向けた方向性の検討</li> <li>・教職員が授業等で利用するデジタル教科書の利用環境を整備</li> <li>・学校施設の照明器具を高効率なLED器具に更新</li> <li>・新入学児童に対する防犯ブザーの配布</li> <li>・通学路の安全対策に役立てるため、市立小学校にウェアラブルカメラを導入</li> <li>・市立小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本方針の策定</li> <li>・施設の更新時期を迎える校舎や体育館の整備に必要な基本計画を策定</li> <li>・清水小・妻田小・陸合東中におけるインターナショナルセーフスクールの継続認証</li> <li>・経済的な理由で就学が困難な児童・生徒の保護者に対して学用品費などの経費の一部支給</li> <li>・児童に対し、きめ細かな指導を行うための非常勤講師の派遣</li> <li>・青少年心理相談員、家庭訪問相談員、教育ネットワークコーディネーター等による教育相談活動の実施</li> <li>・支援が必要な児童・生徒に対し、医療的ケアも可能な介助員や日本語指導を行う支援員の配置</li> <li>・市立小・中学生によるニュージーランドの学校とのオンライン交流や市立中学生の短期留学プログラムを実施</li> <li>・教職員の指導力向上や学校の教育相談体制を充実させるための研修会の開催</li> <li>・教育研究部会による調査研究及び小・中学校社会科副読本等の作成</li> </ul>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	小・中学校に様々な支援員を配置することで、児童・生徒一人一人の状況に応じた多様な学びの支援を充実させることができた。また、保護者や地域の皆様の意見を丁寧に伺いながら、学校規模適正化の方策の方向性を定めたほか、学校給食における地場農産物の使用拡大により、食育の機会を増やすとともに地産地消の推進を図ることができた。
課題	教育現場におけるICT利用環境など、変化の著しい教育動向を常に把握し、時代に応じた研究や教職員に対する研修を行う必要がある。また、増加する不登校など複雑化・多様化する課題に対応するため、教職員の資質・指導力を向上させるとともに、関係機関と連携した多様な支援を一層充実させる必要がある。

◆施策評価における総合評価の推移

年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
総合 得点	総合 評価	98.1 /100	A	96.9 /100	A	95.2 /100

◆施策の達成目標の実績<代表となる指標>

指標① 全国学力・学習状況調査の全国の平均正答率に対する本市の達成度								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	96.0	97.0	98.0	99.0	100.0	101.0
実績値	%	95.8	95.5	97.1	97.1			
達成率		—	99.5	100.0	99.1			
指標② ICTを活用して授業を行った教員の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値	%	70.4	91.7	91.7	83.3			
達成率		—	91.7	91.7	83.3			
指標③ 校舎の外壁、屋上などの長寿命化改修率								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	61.3	62.8	64.4	65.9	67.5	69.0
実績値	%	58.5	58.2	60.1	62.4			
達成率		—	94.9	95.7	96.9			
指標④ 子どもたちの心に思いやりの気持ちが育っていると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	63.0	63.0	72.8	74.4	76.0	77.6
実績値	%	61.1	69.8	67.4	68.8			
達成率		—	100.0	100.0	94.5			

指標⑤ 全国学力・学習状況調査の思いやりに関する設問に肯定的に回答した児童・生徒の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	87.5	88.0	88.5	89.0	89.5	90.0
実績値	%	86.3	88.6	88.2	90.0			
達成率		—	100.0	100.0	100.0			

《市民実感度》（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① 子どもたちが自ら課題に取り組む意欲をもっていると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	30.0	30.0	30.0	35.0	35.0	35.0
実績値	%	26.8	34.7	33.2	33.9			
達成率		—	100.0	100.0	100.0			

指標② 教職員研修や各種支援員の配置など、子どもたちを育てるための支援体制が充実していると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	30.0	31.0	32.0	33.0	34.0	35.0
実績値	%	29.7	36.6	29.1	31.7			
達成率		—	100.0	93.9	99.1			

指標③ 安全な教育環境の整備が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	37.7	38.1	38.5	38.9	39.3	39.7
実績値	%	37.3	45.3	38.7	43.1			
達成率		—	100.0	100.0	100.0			

指標④ 人権教育やインクルーシブ教育の推進により、子どもたちが安心して共に学べる取組が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	30.0	30.0	30.0	35.0	35.0	35.0
実績値	%	28.3	39.2	33.1	32.3			
達成率		—	100.0	100.0	100.0			

《第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標》（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① 自立につながる生きる力の育成	1	小・中学校ICT化推進事業	100.0%	100.0%	95.0%
	2	小学校児童支援推進事業	99.0%	100.0%	94.0%
	3	中学校少人数学級実施事業	100.0%	100.0%	0.0%
	4	小・中学校保護者負担軽減事業	100.0%	97.8%	89.5%
	5	S E L 教育基金事業	99.3%	99.2%	100.0%
	6	英語教育推進事業	94.6%	92.5%	92.3%
	7	小中一貫教育推進事業	99.0%	98.0%	50.0%
	8	教育研修・活動助成事業	★1 -	46.4%	48.3%
	9	学校給食施設整備事業	100.0%	100.0%	-
	10	オリンピック・パラリンピック体験支援事業	94.0%	-	-
	11	学校給食食育推進事業	-	-	100.0%
② 子どもたちを育てる支援体制の充実	12	学カステップアップ推進事業	100.0%	100.0%	95.0%
	13	教育調査研究事業	92.2%	100.0%	99.5%
	14	先生のための研修事業	99.4%	99.2%	99.8%
	15	小中学校学校施設最適化推進事業	100.0%	100.0%	100.0%
③ 安全な教育環境の整備	16	校舎・体育館改修事業	★2 100.0%	100.0%	100.0%
	17	校庭整備事業	100.0%	100.0%	100.0%
	18	特別教室冷暖房設備設置事業	-	100.0%	100.0%
	19	小中学校適正規模等推進事業	100.0%	50.0%	75.0%
	20	児童・生徒登下校等安全推進事業	92.6%	94.3%	94.9%
	21	インターナショナルセーフスクール推進事業	100.0%	100.0%	100.0%
	22	小中学校プール施設最適化推進事業	-	100.0%	100.0%
	23	小・中学校LED化推進事業	-	100.0%	100.0%
	24	小学校通学路安全点検ウェアラブルカメラ導入事業	-	100.0%	-
	25	校舎等整備事業	-	-	100.0%
④ 安心して共に学べる教育の推進	26	就学支援事業	100.0%	100.0%	100.0%
	27	外国籍児童・生徒等支援事業	95.3%	92.7%	91.9%
	28	学校支援プロジェクト推進事業	83.4%	77.8%	97.2%
	29	特別支援教育推進事業	100.0%	100.0%	100.0%
	30	教育支援教室運営事業	100.0%	100.0%	94.7%
	31	青少年教育相談事業	100.0%	100.0%	93.3%
	32	登校支援推進事業	91.4%	93.6%	85.8%

★1 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。

★2 複数の指標がある事業で、一部の指標のみ新型コロナウイルス感染症の影響を受けた場合は、その指標を除いて達成率を計算しています。

まちづくりのビジョン (基本政策)	3 夢や希望を持ち、自己実現ができるまち（成長政策）
基本施策	<b>2 地域での学びを支える社会教育と生涯学習の推進</b>
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の実情に応じた学習機会の創出や地域の人材を活用した学習支援づくりが進んでいます。</li> <li>・家庭、地域、学校が連携し、家庭教育の充実が図られています。</li> <li>・生涯にわたって多様な学習機会が提供され、学びや交流、つながりの拠点が整備されています。</li> <li>・地域における子どもたちの健全育成に対する取組が進んでいます。</li> </ul>
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な学習機会の提供、地域住民の出会いや交流、つながりの拠点である公民館活動を推進します。</li> <li>・教育の出発点である家庭の教育力を高めるため、家庭教育を推進します。</li> <li>・生涯にわたって自ら学び続けられる学習環境を提供します。</li> <li>・地域全体で青少年の健全な育成を図るため、関係団体の活動の支援や子どもの居場所づくりを進めます。</li> </ul>

◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

- ・地域の学習拠点となる厚木北公民館の整備着手
- ・厚木北児童館の整備及び三田児童館の再整備に向けた検討
- ・交流の場としての機能を備えた図書館・（仮称）未来館の整備に向けた検討
- ・アミューあつぎ中長期修繕計画に基づき、計画的な修繕を実施
- ・スマートフォン等で閲覧・貸出・返却が可能な電子図書館の導入
- ・市立中学校全生徒に対し、図書館カードを交付
- ・小学生による友好都市の訪問及び自然・文化体験活動の実施
- ・家庭教育の重要性について理解を深めるため、家庭教育情報提供講演会を開催
- ・地域における緩やかなネットワークを形成するため、地域と学校が一層の連携を図る地域学校協働活動を実施
- ・市内5大学及び市内企業との協働・連携による「あつぎ協働大学」の実施
- ・学習機会を提供し、生涯学習活動を充実させるため「輝き厚木塾」や「生涯学習出前講座」の実施
- ・青少年の非行防止のため、社会教育指導員等による街頭指導の実施
- ・「心と街のクリーン作戦」など、青少年の健全育成のための啓発活動の実施

◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	生涯学習の推進に向け、地域のつながりの拠点である公民館活動のほか、市民講師による講座等により、多様な学習機会や地域住民の交流の機会を創出することができた。また、電子図書館の普及に向けた取組の推進や市立中学校全生徒に対する図書館カードの交付など、読書環境の充実を図ることができた。
課題	図書館・（仮称）未来館の整備に向け、事業を着実に推進するとともに、新たな交流・学びの場として市民に愛される施設を目指す必要がある。また、教育の出発点である家庭教育の充実を図るとともに、家庭・地域・学校のつながりをより一層深め、地域全体でこどもを見守ることができるよう、地域コミュニティの活性化に取り組む必要がある。

◆施策評価における総合評価の推移

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総合 得点	98.3 <sub>/100</sub>	92.9 <sub>/100</sub>	94.0 <sub>/100</sub>
総合 評価	A	A	A

◆施策の達成目標の実績《代表となる指標》

指標① 公民館を利用している市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	29.1	29.6	30.1	30.6	32.0	33.0
実績値	%	28.6	29.4	31.8	29.3			
達成率		—	100.0	100.0	97.3			
指標② 公民館での学級・講座参加者の満足度								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	70.6	71.1	77.9	79.6	81.3	83.0
実績値	%	70.1	74.7	69.7	73.9			
達成率		—	100.0	98.0	94.9			
指標③ 地域や学校の行事に参加又は協力している市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	35.0	36.0	37.0	38.0	39.0	40.0
実績値	%	34.0	35.2	38.7	39.0			
達成率		—	100.0	100.0	100.0			
指標④ 家庭教育支援事業に参加した保護者の家庭教育への有効度								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	97.4	97.5	97.5	97.5	97.5	97.5
実績値	%	97.3	96.8	97.1	96.1			
達成率		—	99.4	99.6	98.6			

指標⑤ 生涯学習活動を行っている市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	42.0	43.0	53.0	54.1	55.2	56.3
実績値	%	41.6	50.7	54.1	52.4			
達成率		－	100.0	100.0	98.9			

指標⑥ 図書館を利用している市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	23.0	24.0	25.0	26.0	27.0	30.0
実績値	%	22.0	23.7	24.3	23.8			
達成率		－	100.0	100.0	95.2			

指標⑦ 図書館の貸出者数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	人	－	410,000	420,000	430,000	440,000	450,000	490,000
実績値		408,233	369,389	383,050	378,224			
達成率	%	－	90.1	91.2	88.0			

指標⑧ 青少年健全育成団体が行った事業の参加率								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	50.0	55.0	58.0	59.0	59.5	60.0
実績値	%	45.7	25.3	44.0	52.0			
達成率		－	★1 50.6	80.0	89.7			

＜市民実感度＞（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① 地域のニーズを踏まえた社会教育の取組が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	27.0	28.0	29.0	30.0	31.0	32.0
実績値	%	26.0	33.2	28.2	32.0			
達成率		－	100.0	100.0	100.0			

指標② 家庭・地域・学校の協働が推進されていると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	34.0	35.0	36.0	37.0	38.0	39.0
実績値	%	33.3	36.8	32.0	34.4			
達成率		－	100.0	91.4	95.6			

指標③ 生涯学習活動の支援や誰もが気軽に活動できる学習環境の整備が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	31.0	32.0	33.0	34.0	35.0	36.0
実績値	%	30.3	33.3	29.9	35.6			
達成率		－	100.0	93.4	100.0			

指標④ 青少年健全育成会、子ども会活動など、青少年の健全育成の取組が充実していると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	30.0	35.0	38.0	39.0	39.5	40.0
実績値	%	29.7	34.6	32.3	36.2			
達成率		－	100.0	92.3	95.3			

＜第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標＞（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① 地域主体で取り組む社会教育の振興	1	公民館活動事業	100.0%	98.0%	94.9%
	2	公民館整備事業	100.0%	100.0%	50.0%
② 家庭・地域・学校の協働の推進	3	家庭教育支援事業	99.4%	99.6%	98.6%
	4	地域学校協働活動事業	100.0%	100.0%	100.0%
③ 生涯学習活動の推進	5	あつぎ協働大学開設事業	95.1%	86.9%	98.4%
	6	生涯学習振興事業	★1 -	67.2%	83.4%
	7	アミューあつぎ改修事業（中長期保全）	100.0%	100.0%	100.0%
	8	（仮称）未来館整備事業	100.0%	100.0%	100.0%
	9	図書館整備事業	100.0%	20.0%	55.0%
	10	電子図書館事業	55.2%	64.9%	85.3%
④ 青少年の健全育成に向けた取組の推進	11	青少年自然文化体験研修事業	97.8%	93.8%	100.0%
	12	青少年指導者育成事業	★1 -	44.2%	78.2%
	13	青少年非行防止活動事業	100.0%	100.0%	77.8%
	14	児童館整備事業	100.0%	100.0%	80.0%

★1 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。



まちづくりのビジョン (基本政策)	3 夢や希望を持ち、自己実現ができるまち（成長政策）
基本施策	<b>3 文化芸術の振興</b>
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近に本市の歴史や文化芸術に触れる機会が提供されています。</li> <li>・伝統文化・郷土芸能や文化財が、次の世代へ保存・継承されています。</li> </ul>
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化、芸術に触れる機会を提供するとともに、文化芸術活動に取り組みやすい環境の整備に努めます。</li> <li>・郷土の文化や自然、文化財、伝承してきた伝統芸能を受け継ぎ、後世に伝えるため、活動の場の充実や後継者の育成を支援します。</li> </ul>

#### ◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

- ・文化会館の長寿命化を図る改修工事の実施
- ・文化芸術の発表の場である市民芸術文化祭の開催
- ・文化芸術発信強化のため、商業施設等を活用した文化芸術の場の提供
- ・郷土博物館における特別展、企画展の実施
- ・小学校における郷土芸能普及公演等の実施
- ・厚木市史古代通史編の発刊

#### ◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	文化芸術の振興に向け、気軽に文化芸術に触れる機会を提供するとともに、活動に取り組みやすい環境の整備や、発表の機会拡充を図ることができた。また、あつぎ郷土博物館を活用した郷土文化などを伝える活動の場の充実や鑑賞・体験の機会の提供により、身近で郷土文化に親しむことのできる環境づくりに寄与することができた。
課題	多くの方が文化芸術に触れる機会を創出するため、イベントでは体験型のワークショップを開催するなど、関心を持ってもらえるような取組を行う必要がある。また、少子高齢化の進展により、伝統芸能を受け継ぐ後継者の不足が課題となっていることから、文化芸術の素晴らしさを伝え、後世へ伝承していく担い手の発掘に向けた取組を推進する必要がある。

#### ◆施策評価における総合評価の推移

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総合 得点	99.4 /100	83.4 /100	81.5 /100
総合 評価	A	B	B

#### ◆施策の達成目標の実績＜代表となる指標＞

指標① 市内で文化芸術に親しんでいる市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	19.0	20.0	21.0	22.0	23.0	24.0
実績値	%	18.9	16.4	19.4	22.2			
達成率		－	★1 86.3	97.0	100.0			
指標② 文化芸術事業の参加者数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	4,950	5,000	5,050	5,100	5,150	5,200
実績値	人	4,729	0	2,720	2,698			
達成率	%	－	★1 0.0	54.4	53.4			
指標③ 厚木の郷土文化に興味がある市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	49.5	51.0	59.4	60.7	62.0	63.3
実績値	%	49.2	57.0	52.5	54.3			
達成率		－	100.0	100.0	91.4			

指標④ あつぎ郷土博物館の講座及び展示における満足度								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	－	92.0	92.0	94.0	96.0	98.0	100.0
実績値		90.2	90.2	89.9	89.7			
達成率		－	<b>98.0</b>	<b>97.7</b>	<b>95.4</b>			

指標⑤ 郷土芸能の公演及び体験講座の参加者数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	人	－	8,650	8,650	8,650	8,700	8,750	8,800
実績値		8,678	3,105	5,172	4,653			
達成率		－	★1 <b>35.9</b>	<b>59.8</b>	<b>53.8</b>			

《市民実感度》（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① 文化芸術に親しむ機会が提供されていると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	－	41.5	42.0	43.0	44.0	45.0	46.0
実績値		41.1	41.3	42.9	41.7			
達成率		－	<b>99.5</b>	<b>100.0</b>	<b>97.0</b>			

指標② 郷土文化の継承と発展の取組が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	－	38.0	39.5	40.5	42.0	43.0	44.0
実績値		37.5	37.8	36.1	36.7			
達成率		－	<b>99.5</b>	<b>91.4</b>	<b>90.6</b>			

指標③ あつぎ郷土博物館の取組が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	－	39.1	40.0	41.0	42.0	43.0	44.0
実績値		38.1	43.8	37.4	38.3			
達成率		－	<b>100.0</b>	<b>93.5</b>	<b>93.4</b>			

《第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標》（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① 文化芸術活動の推進	1	あつぎ市民芸術文化祭開催事業	★1 -	54.4%	53.4%
	2	文化会館リニューアル事業	100.0%	100.0%	100.0%
	3	文化芸術発信強化事業	-	-	100.0%
② 郷土文化の継承と発展	4	あつぎ郷土博物館活動推進事業	★1 -	59.3%	67.7%
	5	郷土芸能事業	★1 -	86.6%	39.2%
	6	市史編さん事業	★1 -	50.0%	60.0%

★1 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。



まちづくりのビジョン (基本政策)	3 夢や希望を持ち、自己実現ができるまち（成長政策）
基本施策	4 生涯スポーツの振興
目指す姿	いつでも、どこでも、誰でも、いつまでもスポーツを楽しみ、スポーツを通じて相互理解を深めることができる環境が整備されています。
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>誰もが、自発的に様々な形でスポーツ活動に取り組めるよう、スポーツイベントの拡充や施設の整備及び充実に取り組みます。</li> <li>トップアスリートの育成及び指導者の育成を支援し、競技スポーツ活動を推進します。</li> </ul>

#### ◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

- ・公園の長寿命化に向けた荻野運動公園の修繕
- ・気軽にニュースポーツを体験できるスポーツなじみDAY及びスポーツレクリエーションフェスティバルを開催
- ・競技力の向上を図るあつぎスポーツアカデミーを実施
- ・幅広い世代が楽しめる及川グラウンド・ゴルフ場を整備
- ・多様なスポーツ活動の充実に向けたスポーツの聖地づくりの検討

#### ◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	生涯スポーツの普及促進のため、「スポーツなじみDAY」などの各種イベントを実施し、市民が気軽にスポーツに親しめる環境づくりに寄与することができた。また、スポーツ施設については、計画的に改修を行い、安心安全なスポーツ環境を整備することができた。
課題	スポーツの聖地実現に向け、既存施設の再整備を進めるほか、新たな施設の整備においては、市民のニーズを的確に捉え、スポーツを身近に感じられる環境づくりを進める必要がある。また、スポーツや運動を継続することが健康寿命の延伸につながることから、活動のきっかけづくりとなる取組を推進する必要がある。

#### ◆施策評価における総合評価の推移

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総合 得点	90.0 <sub>/100</sub>	88.5 <sub>/100</sub>	88.8 <sub>/100</sub>
総合 評価	A	B	B

#### ◆施策の達成目標の実績＜代表となる指標＞

指標① 運動やスポーツを週3回以上行っている市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	35.0	36.0	37.0	38.0	39.0	40.0
実績値	%	34.5	27.1	29.3	28.1			
達成率		－	★1 77.4	81.4	75.9			
指標② スポーツ指導者養成研修等参加者数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	1,100	1,110	1,120	1,130	1,140	1,150
実績値	人	1,083	147	901	1,030			
達成率	%	－	★1 13.4	81.2	92.0			
指標③ 公共スポーツ施設の利用者数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	1,575,000	1,620,000	1,665,000	1,710,000	1,755,000	1,800,000
実績値	人	1,529,937	1,207,361	1,343,542	1,368,000			
達成率	%	－	★1 76.7	82.9	82.2			

《市民実感度》（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① 運動・スポーツ活動の機会が提供されていると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	%	－	51.0	52.0	53.0	54.0	55.0	56.0
実績値		50.2	51.2	51.0	51.9			
達成率		－	100.0	98.1	97.9			
指標② スポーツ教室の開催や指導者の育成など、競技力を向上するための取組が充実していると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	%	－	32.0	33.0	34.0	35.0	36.0	37.0
実績値		31.5	32.7	33.8	35.9			
達成率		－	100.0	100.0	100.0			
指標③ スポーツ施設が充実していると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	%	－	43.0	44.0	45.0	46.0	47.0	48.0
実績値		42.7	41.2	39.9	40.1			
達成率		－	95.8	90.7	89.1			

《第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標》（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① 生涯スポーツ活動の推進	1	市民スポーツ推進事業（生涯スポーツ）	★1 -	88.3%	62.4%
	2	社会体育指導者養成事業	★1 -	81.2%	92.0%
② 競技スポーツ活動の推進	3	競技力向上支援事業	★1 -	100.0%	90.0%
	4	市民スポーツ推進事業（競技スポーツ）	100.0%	100.0%	95.0%
③ スポーツ施設の整備・充実	5	運動公園長寿命化事業	100.0%	100.0%	100.0%
	6	グラウンド・ゴルフ場整備事業	40.0%	90.0%	100.0%
	7	飯山グラウンド整備事業	70.0%	100.0%	100.0%
	8	スポーツの聖地検討事業	-	-	100.0%

★1 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。

まちづくりのビジョン (基本政策)	4 人が集い、交流し、新たな価値を生むまち（発展政策）
基本施策	<b>1 誰もが生活しやすいコンパクト・プラス・ネットワークの推進</b>
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>誰もが公共交通等を利用して快適に移動でき、地域で暮らし続け、働き続けることができるまちが実現されています。</li> <li>空き家の発生が抑制されるとともに、市営住宅については、安全で快適な状態が保たれ、暮らしやすい住環境が形成されています。</li> </ul>
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市機能の維持・誘導や、バス路線沿線への居住及び生活利便施設の緩やかな誘導を図り、住み慣れた地域での生活利便性を高めます。</li> <li>幹線道路の計画的な整備や、生活道路の効果的な整備を推進します。</li> <li>コミュニティ交通導入の検討や、環境に優しい移動手段への転換を推進します。</li> <li>新たな空き家等の状況把握に努め、管理不全な状況の改善・解消を図るとともに、空き家の有効活用を促進し、空き家に起因する様々な不安の解消に努めます。</li> <li>市営住宅の長寿命化を計画的に実施し、安全で快適な生活環境を安定的に提供します。</li> </ul>

◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

<ul style="list-style-type: none"> <li>厚木秦野道路の早期整備に向けて「用地国債先行取得制度」を活用した用地取得の実施</li> <li>都市計画道路厚木環状3号線及び本厚木下津久久線等の整備</li> <li>1・2級市道及びこれらに準ずる幹線道路の新設・改良</li> <li>交通支障となっている交差点等の改良</li> <li>通学路の安全確保のため人道橋を設置</li> <li>橋梁及び歩道橋の修繕やトンネル・街路灯の点検</li> <li>中町第2ー2地区の整備に伴う周辺アクセス道路の整備に向けた取組を実施</li> <li>防災空間や安全・快適な空間の確保のため、道路の無電柱化の推進</li> <li>市民生活の利便性向上のため、飯山地区の住居表示実施</li> <li>路線バスの利用促進を図るサイクルアンドバスライド自転車駐車場の整備</li> <li>矢羽根型路面表示等による自転車走行空間の整備</li> <li>バス路線の交通混雑解消に向けた信号現示の調整</li> <li>走行ビッグデータの活用によるヒヤリハット発生地点の可視化と交通混雑の要因分析</li> <li>ウェアラブルカメラの視点等を踏まえた通学路の環境整備及び安全対策の実施</li> <li>生活利便施設の立地誘導及び災害リスクの高いハザードエリアからの住宅の移転に係る補助制度の創設</li> <li>本厚木駅ホームドアの設置に対する補助金の交付</li> <li>老朽化した空き家を解体する空き家所有者等に対する解体工事費の一部補助</li> <li>所有者不存在により近隣に悪影響を及ぼしている空き家について、財産管理制度を活用した処分の実施</li> <li>路線バスを補完するコミュニティ交通について対象地域にアンケートを実施</li> </ul>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	市民の皆様が安心して安全に暮らすことができるまちの実現に向け、道路の整備による走行性や安全性の向上を図ったほか、無電柱化の推進により、道路の防災機能の向上や良好な景観形成に寄与することができた。また、生活利便施設立地促進事業補助金制度により、スーパーマーケット及び診療所が立地し、周辺地域における生活利便性を高めることができた。
課題	生活利便施設が不足している地域については、利便性の向上に向け、実効性の高い事業の推進方法を検討するほか、公共交通及びコミュニティ交通については、地域の皆様に移動に関する課題や手段について考えていただく必要がある。また、道路整備に当たっては、必要不可欠な用地の確保を始め、関係者との協議等に多大な時間を要することから、引き続き綿密な調整を行う必要がある。

◆施策評価における総合評価の推移

年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
総合 得点	総合 評価	89.7 <sub>/100</sub>	B	85.9 <sub>/100</sub>	B	85.4 <sub>/100</sub>
						B

◆施策の達成目標の実績≪代表となる指標≫

指標① スーパーマーケット・ドラッグストアの徒歩圏人口カバー率								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	79.4	80.6	80.6	80.6	80.6	80.6
実績値	%	79.4	79.7	80.4	82.2			
達成率		－	100.0	99.8	100.0			
指標② 幹線道路（1・2級市道）等の整備延長（累計）								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	208	353	403	453	503	553
実績値	m	103	134	219	264			
達成率	%	－	64.4	62.0	65.5			
指標③ 公共交通の徒歩圏人口カバー率								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	85.1	85.1	85.2	85.2	85.2	85.2
実績値	%	85.1	85.5	85.5	85.6			
達成率		－	100.0	100.0	100.0			

指標④ 路線バスの利用者数（1日当たり）								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	人	—	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000
実績値		70,000	43,600	46,400	50,800			
達成率	%	—	★1 62.3	66.3	72.6			

  

指標⑤ 管理不全であるため、助言等が必要な空き家数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	戸	—	100	90	28	28	28	28
実績値		63	46	28	29			
達成率	%	—	100.0	100.0	96.6			

《市民実感度》（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① 日常生活に必要な施設（スーパーマーケット、コンビニエンスストア、診療所など）が身近にあると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	—	76.2	76.2	80.6	80.6	80.6	80.6
実績値		76.2	75.1	75.4	73.8			
達成率	%	—	98.6	99.0	91.6			

  

指標② 安心・安全に通行できる道路環境の整備の取組が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	—	40.5	41.0	41.5	42.0	42.5	43.0
実績値		39.8	47.6	46.8	45.9			
達成率	%	—	100.0	100.0	100.0			

  

指標③ 通勤や買物など日常生活における移動がスムーズにできていると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	—	54.4	56.4	58.4	60.4	62.4	64.4
実績値		54.4	56.9	59.3	56.0			
達成率	%	—	100.0	100.0	95.9			

  

指標④ 空き家の対策など住環境の整備の取組が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	—	24.0	29.0	34.0	39.0	44.0	60.0
実績値		14.1	18.5	16.4	14.1			
達成率	%	—	77.1	56.6	41.5			

《第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標》（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① コンパクトなまちづくりの推進	1	コンパクト・プラス・ネットワーク推進事業	★2 50.0%	66.6%	66.7%
	2	街路整備事業	98.7%	75.0%	74.8%
	3	街路用地取得事業	100.0%	100.0%	66.7%
	4	幹線市道新設改良事業	29.5%	58.6%	90.0%
	5	交差点等改良事業	100.0%	50.0%	100.0%
	6	生活道路整備事業	100.0%	100.0%	100.0%
	7	厚木東野道路用地取得事業（用地国債）【公共用地取得事業特別会計】	91.3%	95.6%	88.4%
	8	中町第2－2地区周辺交通アクセス整備事業	100.0%	100.0%	100.0%
	9	道路整備用地取得事業	84.0%	92.9%	97.9%
	10	歩道整備事業	70.9%	-	-
	11	橋りょう架替事業	100.0%	100.0%	0.0%
	12	通学路安全整備事業	-	100.0%	100.0%
	13	通学路安全対策事業	-	100.0%	100.0%
	14	走行ビッグデータ活用事業	-	-	100.0%
	15	橋りょう長寿命化事業	-	-	100.0%
	16	道路附属施設長寿命化事業	-	-	97.5%
② 市民生活や産業活動を支える道路ネットワークづくりの推進	17	地域公共交通対策事業	16.7%	33.3%	100.0%
	18	コミュニティ交通推進事業	100.0%	100.0%	100.0%
	19	次世代モビリティシステム検討事業	100.0%	100.0%	100.0%
	20	自転車走行空間整備事業	60.0%	55.0%	100.0%
	21	本厚木駅駅舎改装事業	100.0%	100.0%	100.0%
	22	サイクルアンドバスライド自転車駐車場整備事業	-	-	100.0%
③ 移動しやすい公共交通環境の整備	23	空き家等対策推進事業	100.0%	100.0%	96.6%
	24	住宅政策推進事業	30.0%	30.0%	20.0%
	25	住居表示整備事業	100.0%	100.0%	100.0%

★1 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。

★2 複数の指標がある事業で、一部の指標のみ新型コロナウイルス感染症の影響を受けた場合は、その指標を除いて達成率を計算しています。

まちづくりのビジョン (基本政策)	4 人が集い、交流し、新たな価値を生むまち（発展政策）
基本施策	<b>2 魅力ある中心市街地等の形成</b>
目指す姿	中心市街地等の再整備により、都市機能や交通利便性が向上し、魅力にあふれた街並みが形成され、誰もが訪れてみたい、歩いて楽しいまちが実現されています。
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・官民が連携して本厚木駅周辺及び愛甲石田駅周辺の再整備を進めることにより、中心市街地等の魅力向上とともに、都市機能の充実に取り組みます。</li> <li>・空き店舗の活用やイベントの開催により、中心市街地のにぎわいを創出します。</li> </ul>

◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

- ・魅力ある拠点の形成を目指し、本厚木駅北口周辺及び厚木バスセンター東側区域の再整備に向けた取組を実施
- ・商業・業務等の都市機能の充実に目指し、愛甲石田駅周辺の整備に向けた取組を実施
- ・にぎわい爆発あつぎ国際大道芸、あつぎジャズナイト等の魅力あるイベントの開催
- ・地下道のにぎわいや活性化に向けたChiKaフェスの開催
- ・中心市街地の活性化のため、空き店舗を活用して出店する事業者への支援
- ・商店会が実施するあつぎウィンターフェスティバルの開催費用の一部を補助
- ・地下道のにぎわい創出に向けた柱巻き装飾や市民提案事業の実施

◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	魅力ある中心市街地等を形成するため、本厚木駅周辺及び愛甲石田駅周辺の再整備に向けた検討を進展させるとともに、図書館、（仮称）未来館、市庁舎等からなる複合施設については、令和9年度の供用開始を目指し、事業を着実に推進することができた。また、にぎわい爆発あつぎ国際大道芸やあつぎジャズナイト、ChiKaフェスなどの開催により、中心市街地のにぎわいを創出することができた。
課題	利便性や魅力の向上につながる中心市街地等の形成に向け、本厚木駅北口周辺の整備を始め、厚木バスセンターの再整備について、引き続き関係者との協議を十分に行いながら、着実な事業推進を図る必要がある。また、イベントの開催や地下道の更なる活用により、訪れた方を市内店舗に誘導し、より一層商業支援に結び付ける仕組みづくりを行う必要がある。

◆施策評価における総合評価の推移

年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
総合 得点	総合 評価	93.9 /100	A	85.3 /100	B	80.4 /100	B

◆施策の達成目標の実績＜代表となる指標＞

指標① 中心市街地の歩行者数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	人	－	110,000	110,500	111,000	111,500	112,000	112,500
実績値	人	109,836	98,282	94,327	100,327			
達成率	%	－	★1 89.3	85.4	90.4			
指標② 中心市街地の活性化イベント数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	件	－	43	44	45	46	47	48
実績値	件	42	26	34	31			
達成率	%	－	★1 60.5	77.3	68.9			

《市民実感度》（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① 中心市街地の整備が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
	%	－	46.0	47.0	48.0	49.0	50.0	53.0
実績値		42.9	46.5	42.7	43.1			
達成率		－	100.0	90.9	89.8			
指標② 中心市街地のにぎわいを感じている市民の割合								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
	%	－	30.0	35.0	40.0	45.0	48.0	50.0
実績値		27.1	29.3	31.2	30.6			
達成率		－	97.7	89.1	76.5			

《第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標》（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① 中心市街地等の都市機能の向上	1	本厚木駅北口周辺整備事業	100.0%	50.0%	50.0%
	2	中町第2－2地区周辺整備事業	100.0%	100.0%	80.0%
	3	愛甲石田駅周辺整備事業	100.0%	100.0%	80.0%
	4	地下道活性化事業	★1 -	100.0%	94.4%
② にぎわい創出に向けた取組の推進	5	市街地商業活性化事業	95.7%	91.5%	89.0%

★1 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。



まちづくりのビジョン (基本政策)		4 人が集い、交流し、新たな価値を生むまち（発展政策）
基本施策	<b>3 地域の個性をいかした魅力あるまちの実現</b>	
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交通利便性の高い新たな産業拠点が整備されることにより、雇用が拡大し、経済・産業が活性化したまちが実現されています。</li> <li>・ 自然景観が保全、継承されるとともに、都市機能と生活機能の両立が図られた地域特性をいかした魅力あるまちが実現されています。</li> </ul>	
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 森の里東地区、酒井地区などの新たな産業拠点の整備を進めます。</li> <li>・ 景観に配慮したまちづくりを進めます。</li> </ul>	

◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

- ・ 産業拠点の整備に向けた森の里東地区の基盤整備工事の完了
- ・ 酒井地区の産業用地創出に向けた整備工事の実施
- ・ 国土調査法に基づいた地籍調査及び厚木秦野道路計画予定地周辺の測量の実施
- ・ 土地区画整理組合設立準備委員会に対する支援
- ・ 土地区画整理組合に対する補助金等の交付
- ・ 厚木市民情報提供システム「スマ報」を活用して収集した魅力ある景観の情報発信

◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	地域の個性をいかした魅力あるまちの実現に向け、産業系土地利用を図るため、土地区画整理事業の検討を行う地権者組織に対する指導、助言及び支援を行うことができた。また、新たな産業拠点の創出に向け、森の里東地区では基盤整備工事の完了により、企業が操業を開始したほか、酒井地区では産業用地の創出に向けた整備工事を進めることができた。
課題	新たな産業拠点を整備し、企業を誘致することにより、地域経済の活性化や雇用の創出につながることから、交通アクセスの良さをいかした土地利用を計画的に進める必要がある。また、森の里東地区及び酒井地区における土地区画整理においては、換地処分に向け着実に事業を推進する必要がある。

◆施策評価における総合評価の推移

年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
総合 得点	総合 評価	99.3 /100	A	97.9 /100	A	97.3 /100	A

◆施策の達成目標の実績＜代表となる指標＞

指標① 森の里東土地区画整理事業の産業用地創出面積								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	ha	—	15.2	15.2	26.8	26.8	26.8	26.8
目標値	ha	—	15.2	15.2	26.8			
実績値	ha	6.9	15.2	15.2	26.8			
達成率	%	—	100.0	100.0	100.0			
指標② 酒井土地区画整理事業の産業用地創出面積								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	ha	—	—	—	14.2	20.6	20.6	20.6
目標値	ha	—	—	—	14.2			
実績値	ha	—	—	—	14.2			
達成率	%	—	—	—	100.0			



《市民実感度》（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① 広域交通網の高い利便性をいかした土地利用が進められていると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	%	－	56.3	57.0	57.7	58.4	59.2	60.0
実績値		55.6	52.8	48.4	48.7			
達成率		－	93.8	84.9	84.4			
指標② 山地、河川、市街地などの景観が守られていると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	%	－	47.0	47.3	47.6	47.9	48.2	48.5
実績値		46.7	48.1	44.5	47.7			
達成率		－	100.0	94.1	100.0			
指標③ 新たな産業拠点の創出が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	%	－	30.0	30.0	30.0	31.0	32.0	32.0
実績値		28.8	34.0	32.4	32.9			
達成率		－	100.0	100.0	100.0			

《第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標》（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① 地域に合った計画的な土地利用の推進	1	国土調査事業	100.0%	100.0%	74.1%
	2	土地区画整理推進事業	100.0%	100.0%	100.0%
② 景観形成の推進	3	景観形成推進事業	100.0%	100.0%	100.0%
③ 新たな産業拠点の整備	4	森の里東土地区画整理推進事業	100.0%	100.0%	100.0%
	5	酒井土地区画整理推進事業	100.0%	100.0%	100.0%

まちづくりのビジョン (基本政策)	4 人が集い、交流し、新たな価値を生むまち（発展政策）
基本施策	<b>4 産業・商業の振興</b>
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内外からの買物客に親しまれ、活気ある商店街が広がっています。</li> <li>・創業支援と中小企業支援が充実し、多様な人材が活躍できるまちが実現されています。</li> <li>・産業が集積し、雇用が創出されています。</li> <li>・市内企業等において、先端技術が導入され、事業の継続が図られることにより、効率的で利便性の高い、活力あるまちが実現されています。</li> </ul>
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民や来訪者が立ち寄りたくなる、利便性が高く魅力ある商店街づくりを推進します。</li> <li>・創業希望者に対する支援を行い、地域経済の安定的な発展及び新たな雇用機会の創出を図ります。</li> <li>・中小企業に対し、企業の課題解決に向けた相談支援等を行い、経営の安定化を促進します。</li> <li>・企業立地支援策の充実を図り、誘致を促進します。</li> <li>・先端技術導入の促進を図るため、企業等の取組を支援します。</li> </ul>

◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てパスポートAYUCOの電子化リニューアル</li> <li>・起業に向けたノウハウや事業を軌道に乗せる道筋を学ぶあつぎ起業スクールの実施</li> <li>・市内中小企業をサポートするための巡回訪問の実施</li> <li>・商業活性化に向けて各商店会等が実施する事業に対する補助金の交付</li> <li>・商店街の街路灯のLED化に対する補助金の交付</li> <li>・市制度融資に係る利子や信用保証料に対する補助金の交付</li> <li>・市内で新規立地又は増設した企業に対し奨励金を交付</li> <li>・企業のAI等先進技術導入にかかる経費の一部補助及びロボット関連イベントの開催</li> <li>・企業の省エネルギー機器等導入やSDGsの視点をふまえた新製品の開発に係る補助金の交付</li> </ul>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	産業・商業の振興に向け、プレミアム商品券の販売やあつぎ起業スクールによる起業支援、企業立地に係る奨励措置の適用などにより、地域経済の活性化を図ることができた。また、市内中小企業への巡回訪問による経営指導等を行い、経営基盤の安定化や市場競争力の強化を図ることができた。
課題	利便性が高く魅力ある商店街づくりのため、地域の特性や独自性をいかした取組の検討や店舗の誘致など、各商店会の実情を踏まえた商業活動の支援をしていく必要がある。中小企業の支援については、時代の変化に応じ、企業の課題解決に向けた相談支援等を充実させるとともに、経営の安定化に向けた取組が必要である。

◆施策評価における総合評価の推移

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総合 得点	77.3 /100	91.3 /100	92.9 /100
総合 評価	C	A	A

◆施策の達成目標の実績＜代表となる指標＞

指標① 主に利用する店舗が市内にあると回答した市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	85.9	86.3	86.7	87.1	87.5	88.0
実績値	%	85.5	86.7	86.3	84.0			
達成率		—	100.0	100.0	96.9			
指標② 本市の支援策により創業した人数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	2	3	4	4	4	4
実績値	人	0	0	4	6			
達成率	%	—	★1 0.0	100.0	100.0			
指標③ 中小企業資金融資利子補給金交付件数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	1,220	1,240	1,260	1,260	1,260	1,260
実績値	件	1,200	756	811	915			
達成率	%	—	62.0	65.4	72.6			

指標④ 企業立地件数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	件	－	7	9	11	11	11	11
実績値		5	2	9	13			
達成率		－	28.6	100.0	100.0			

《市民実感度》（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① 商店街など、市内に利用したい店舗があると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	－	43.5	44.0	44.5	45.0	45.5	46.0
実績値		43.2	42.6	46.4	48.0			
達成率		－	97.9	100.0	100.0			

指標② 創業支援や中小企業支援が充実していると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	－	20.0	21.0	22.0	23.0	24.0	25.0
実績値		18.2	22.8	19.2	21.6			
達成率		－	100.0	91.4	98.2			

指標③ 企業誘致が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	－	26.0	27.0	28.0	29.0	30.0	31.0
実績値		25.5	26.6	24.5	25.3			
達成率		－	100.0	90.7	90.4			

指標④ 様々な分野でのロボットの導入など、先端技術産業の推進が図られていると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	－	22.0	22.5	23.0	23.5	24.0	25.0
実績値		21.5	22.0	20.9	24.1			
達成率		－	100.0	92.9	100.0			

《第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標》（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① 商業の活性化に向けた取組の推進	1	商業活動振興事業	★ <sup>2</sup> 100.0%	100.0%	100.0%
	2	商店街LED化促進事業	98.8%	97.2%	100.0%
② 創業支援と中小企業支援の充実	3	商工業振興事業	100.0%	91.7%	64.8%
	4	ビジネスチャレンジャー支援事業	★ <sup>2</sup> 60.0%	93.8%	95.9%
	5	中小企業活性化推進事業	66.7%	66.7%	100.0%
	6	中小企業イノベーション支援事業	93.8%	52.0%	67.8%
	7	中小企業事業資金融資事業	87.3%	88.5%	81.1%
	8	中小企業等SDGs推進事業	-	-	77.8%
③ 企業誘致の促進	9	企業立地元気アップサポート事業	40.0%	100.0%	100.0%
④ 先端技術産業の推進	10	ロボット産業推進事業	66.7%	100.0%	93.0%

★1 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。

★2 複数の指標がある事業で、一部の指標のみ新型コロナウイルス感染症の影響を受けた場合は、その指標を除いて達成率を計算しています。

まちづくりのビジョン (基本政策)	4 人が集い、交流し、新たな価値を生むまち（発展政策）
基本施策	<b>5 安心して働くことができるまちの実現</b>
目指す姿	多様な人材が、その経験や能力を十分に発揮し、ワーク・ライフ・バランスを図りながら、安心して働くことのできる環境が整備されています。
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関と連携しながら、求職者に対する就業相談、スキルアップの機会を提供します。</li> <li>・中小企業等で働く勤労者やその家族に対して福利厚生制度の充実など必要な支援を行います。</li> </ul>

◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

- ・障がい者又は高年齢者を1年以上常用雇用している中小企業者に対する奨励金の交付
- ・市内在住在勤の奨学金返還者に対する奨学金返還の一部補助
- ・中小企業退職金共済及び特定退職金共済と契約している中小企業者に対して、掛け金の一部を補助
- ・勤労者の教育、生活及び住宅資金等臨時的資金需要への低利な融資の提供
- ・職人の技と伝統を伝える技能教室を開催

◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	障がい者及び高年齢者の就労機会拡大に向けた奨励金の交付や奨学金返済の一部補助などにより、安心して働くことのできる環境の整備に取り組むことができたほか、技能教室の開催により職人の技と伝統を伝え、若年者の職業選択の機会拡大につなげることができた。
課題	勤労者生活資金の融資については、預託金不足により新規貸付を停止したことがあったため、融資や補助を必要とする方を確実に支援していけるよう、勤労者を取り巻く社会的背景やニーズを的確に把握する必要がある。また、企業において多様な人材が経験や能力を十分発揮し、ワーク・ライフ・バランスを実現できるよう、柔軟な働き方の推進などに取り組む必要がある。

◆施策評価における総合評価の推移

年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
総合 得点	総合 評価	100.0 /100	A	93.5 /100	A	82.8 /100	B

◆施策の達成目標の実績＜代表となる指標＞

指標① 障害者雇用奨励交付金交付件数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	件	－	38	41	44	44	44	44
実績値	件	35	39	39	41			
達成率	%	－	100.0	95.1	93.2			
指標② 勤労者生活資金融資件数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	件	－	30	40	70	70	70	70
実績値	件	8	56	63	37			
達成率	%	－	100.0	100.0	52.9			
指標③ 中小企業退職金等共済掛金補助金交付事業者数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	社	－	100	100	110	110	110	110
実績値	社	100	109	97	96			
達成率	%	－	100.0	97.0	87.3			

《市民実感度》（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① 就労のための情報提供や相談の実施など、就労支援や勤労者への支援が充実していると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	－	25.0	26.0	27.0	28.0	29.0	30.0
実績値		23.7	29.2	23.2	26.2			
達成率		－	100.0	89.2	97.0			

《第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標》（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① 勤労者支援の充実	1	就労対策事業	100.0%	98.4%	94.8%
	2	技能振興事業	★1 -	66.0%	56.4%
② 勤労者の福利厚生支援	3	中小企業勤労者助成事業	100.0%	97.8%	91.7%
	4	勤労者貸付融資預託事業	100.0%	100.0%	52.9%

★1 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。



まちづくりのビジョン (基本政策)	4 人が集い、交流し、新たな価値を生むまち（発展政策）
基本施策	<b>6 観光の振興</b>
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺自治体との連携により、広域観光の推進が図られ、多くの周游客が訪れています。</li> <li>・観光資源の効果的な発信により、国内外から多くの観光客が訪れています。</li> </ul>
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣市町村や交通機関との連携を通じて広域観光を推進します。</li> <li>・観光資源の発掘、磨き上げ、活用とともに、豊かな自然や交通利便性の高さをいかした魅力ある観光地づくりを推進します。</li> <li>・趣味・志向、客層に応じて適切な媒体を通じた情報発信を行います。</li> </ul>

◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

- ・あつぎ鮎まつりや地元の特色を生かした地域観光まつり、アウトドアイベントの開催
- ・本市の魅力ある食として認定されたOECフードを活用したイベントの開催
- ・アウトドア観光の魅力向上のため、七沢不動尻、飯山白山森林公園等の観光地整備や新たなサイクリングルートの設定
- ・観光客の誘致を図るため、道標マップの作成や大山ケーブル駅構内へPR電飾看板の設置
- ・近隣市町村との連携によるガストロノミーツーリズムを用いた周遊ツアー、デジタルスタンプラリーの実施や広域マップの発行
- ・キャンプ場や温泉施設の開設に対する補助金の交付

◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	観光地としての魅力を向上させるため、あつぎ温泉郷や七沢不動尻の磨き上げとプロモーションを行い、本市への誘客促進を図ることができた。また、県央やまなみ地域の特産品の販売や周遊バスツアーの実施など、近隣市町村と連携したプロモーションにより、観光客の回遊性を高めることができた。
課題	本市の観光資源に対する認知度が低いため、SNS等を活用した情報発信の強化を図るとともに、豊かな資源や交通利便性をいかした魅力ある観光地づくりを推進する必要がある。また、引き続き、近隣市町村と連携し、一つのエリアとして楽しめる広域観光を推進する必要がある。

◆施策評価における総合評価の推移

年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
総合 得点	総合 評価	98.4 /100	A	90.3 /100	A	91.0 /100	A

◆施策の達成目標の実績＜代表となる指標＞

指標① 市内観光スポットへの訪問、イベント参加をした市民の割合								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	%	－	30.0	32.0	34.0	36.0	38.0	40.0
実績値		23.8	22.1	32.0	33.9			
達成率		－	★ <sub>1</sub> 73.7	100.0	99.7			
指標② 観光消費額（年間）								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	億円	－	177.5	182.0	186.5	191.0	195.5	200.0
実績値		173.0	63.0	145.0	188.6			
達成率		－	★ <sub>1</sub> 35.5	79.7	100.0			
指標③ 厚木市観光協会ホームページのアクセス件数								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	件	－	31,000	32,000	130,000	135,000	140,000	145,000
実績値		30,889	121,087	101,795	93,000			
達成率		－	100.0	100.0	71.5			

《市民実感度》（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① 大山や宮ヶ瀬を含む広域の観光に対する取組が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	%	－	45.0	46.0	47.0	48.0	49.0	50.0
実績値		43.7	48.1	47.2	49.7			
達成率		－	100.0	100.0	100.0			
指標② 温泉、ハイキングコース、イベントなど、観光資源の活性化が図られていると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	%	－	43.0	44.0	45.5	47.0	48.5	50.0
実績値		42.6	43.6	42.2	46.1			
達成率		－	100.0	95.9	100.0			
指標③ 観光情報の発信が充実していると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	%	－	40.0	41.0	42.0	43.0	44.0	45.0
実績値		37.1	36.6	32.3	36.8			
達成率		－	91.5	78.8	87.6			

《第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標》（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① 広域観光の推進	1	広域連携観光推進事業	★1 ー	83.8%	100.0%
② 観光資源の磨き上げの推進	2	観光資源活性化事業	★1 ー	100.0%	63.2%
	3	受入環境整備事業	★1 ー	79.5%	65.1%
	4	健康づくり村推進事業	100.0%	97.4%	100.0%
	5	観光行事推進事業	★1 ー	79.4%	100.0%
	6	飯山白山森林公園桜の広場周辺整備事業	★2 90.0%	33.3%	100.0%
③ 情報発信の充実	7	観光プロモーション事業	100.0%	100.0%	71.5%

★1 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。

★2 複数の指標がある事業で、一部の指標のみ新型コロナウイルス感染症の影響を受けた場合は、その指標を除いて達成率を計算しています。

まちづくりのビジョン (基本政策)	4 人が集い、交流し、新たな価値を生むまち（発展政策）
基本施策	<b>7 シティプロモーションと定住促進</b>
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住みたい、働きたい、訪れたいと思える魅力あるまちが実現されています。</li> <li>・市民が誇りや愛着を持てるまちが実現されています。</li> <li>・バランスの取れた人口構成を確保しています。</li> </ul>
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市外や海外に本市の魅力を発信するとともに、市民がまちの魅力を実感できるよう、効果的な情報発信を行います。</li> <li>・バランスの取れた人口構成を確保するため、定住促進策を推進します。</li> </ul>

◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

- ・市ホームページのトップページリニューアル及び子育て、イベント、SDGsの特設サイト構築
- ・市民の利便性を高めるため、市公式LINEの機能拡張
- ・小田急電鉄車内のサイネージにおけるPR動画の放映やドアステッカー広告掲載、各種メディアやSNSを活用した本市の魅力発信
- ・本市の子育て環境等の魅力をPRする動画を作成
- ・親世帯と同居又は同居する世帯及び若年世帯の住宅取得費用の一部補助
- ・若年世帯の定住促進を図る取組として、eスポーツ交流会や婚活ツアーの実施
- ・看護職・介護職・保育士・幼稚園教諭の人材を確保するため、奨学金返済費用の一部助成及び転入・復職者等に対する奨励助成金の交付
- ・東京2020大会を契機としたニュージーランド代表選手のキャンプ受入及び小学生との交流会を実施

◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	バランスの取れた人口構成を確保するため、看護職・介護職・保育士・幼稚園教諭に対する転入費用の一部助成や若年世帯住宅取得支援により、若年世帯の定住促進を図ることができた。また、SNS等を活用して本市の魅力を市内外へ発信することができたとともに、市公式LINEの機能拡張などにより、市公式SNSの登録者数を順調に増加させることができた。
課題	介護職等の安定的な人材確保に向けて、事業の幅広い周知やより効果的な助成金の検討が必要である。また、デジタル化やSNS等の普及により発信手段が多様化する中で、市民がまちに誇りや愛着を持てるような本市の優れた施策や魅力を発信するとともに、市のイメージや認知度を向上させ、転入促進につながる一層効果的な手法を検討する必要がある。

◆施策評価における総合評価の推移

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総合 得点	94.9 /100	86.5 /100	77.8 /100
総合 評価	A	B	C

◆施策の達成目標の実績《代表となる指標》

指標① あつぎの魅力創造・交流事業において、「あつぎの魅力をを感じる事ができた」と思う事業参加者の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	90.0	90.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値	%	87.8	88.4	98.4	72.1			
達成率		－	98.2	100.0	72.1			
指標② ホストタウン交流事業参加者数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	6,250	380	410	440	470	500
実績値	人	8,500	4,000	357	419			
達成率	%	－	★1 64.0	93.9	100.0			
指標③ 転入者数（定住促進住宅取得支援事業等による転入者数）								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	344	356	469	481	494	506
実績値	件	176	380	376	427			
達成率	%	－	100.0	100.0	91.0			

《市民実感度》（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① 本市の魅力が市内外に発信されていると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	43.5	44.8	46.1	47.4	48.7	50.0
実績値	%	42.2	44.8	38.5	39.5			
達成率		－	100.0	85.9	85.7			

  

指標② 親元近居・同居のための住宅取得に対する補助など、定住促進の取組が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	25.0	34.0	43.0	52.0	61.0	70.0
実績値	%	16.9	24.2	22.1	20.2			
達成率		－	96.8	65.0	47.0			

《第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標》（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① シティプロモーションの推進	1	あつぎの魅力創造・交流事業	99.1%	92.2%	79.2%
	2	オリンピック・パラリンピック支援推進事業	100.0%	-	-
	3	魅力発信事業	-	-	98.6%
② 定住促進に向けた取組の推進	4	定住促進住宅取得等支援事業	100.0%	100.0%	100.0%
	5	（再掲）介護職人材確保支援事業	100.0%	100.0%	86.6%
	6	（再掲）幼稚園教諭確保助成事業	55.0%	36.7%	55.0%
	7	（再掲）保育士確保助成事業	50.0%	62.2%	41.1%
	8	（再掲）看護職等人材確保支援事業	55.1%	57.3%	35.8%

★1 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。

まちづくりのビジョン (基本政策)	4 人が集い、交流し、新たな価値を生むまち（発展政策）
基本施策	<b>8 農業・林業・水産業の振興</b>
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業の担い手の育成や農地の有効活用が図られています。</li> <li>・市内で生産された新鮮で安心・安全な農畜水産物が提供され、地産地消が進んでいます。</li> <li>・農業者が生産から加工、販売までを手掛ける付加価値の高い農業経営が進んでいます。</li> <li>・鳥獣被害から農作物が守られています。</li> <li>・持続的な森林資源の循環が図られています。</li> <li>・アユ資源の安定確保が図られています。</li> </ul>
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業後継者の育成支援等を通じた農業経営の安定化を図ります。</li> <li>・地産地消や6次産業化を推進します。</li> <li>・地域や関係団体と連携しながら、有害鳥獣による農作物被害を抑えます。</li> <li>・間伐材の有効活用等を促進し、林業支援を行います。</li> <li>・アユを活用した地域活性化を図ります。</li> </ul>

◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

- ・農業の担い手育成のため、新規就農者への支度金交付及び農業青年活動及び中核的指導者活動への支援を実施
- ・農福連携の推進に向け、農業者に対する補助金の交付
- ・新鮮な農畜産物を提供する厚木市民朝市及び夕焼け市の開催や農産物直売所等に対する支援の実施
- ・農作物の被害防止のため、獣害防護柵の設置や有害鳥獣等の捕獲などを実施
- ・厚木ブランドの農作物を育成するため、事業者に対する交付金の交付
- ・水産業の活性化に向けた相模川の鮎の遡上数調査等の実施

◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	農業従事者の高齢化や後継者不足の解決に向け、新規就農者に対し支度金を交付したほか、農福連携に取り組む農業者への補助金の交付により、新たな担い手の確保や障がい者の雇用及び生きがい創出に寄与することができた。また、市民朝市や夕焼け市等の開催により、地産地消の推進を図ることができた。
課題	農業の持続的な発展に向け、担い手の確保・育成を図るため、引き続き農業青年活動及び中核的指導者活動への支援を行うほか、農業経営の安定化を図るため、農業者のニーズに合わせた支援が必要である。また、野生鳥獣による被害対策は近隣自治体共通の課題であることから、県央やまなみ協議会「鳥獣被害対策専門部会」を軸に広域的な対策を研究する必要がある。

◆施策評価における総合評価の推移

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総合 得点	98.9 /100	96.2 /100	97.2 /100
総合 評価	A	A	A

◆施策の達成目標の実績＜代表となる指標＞

指標① 認定新規就農者数（累計）								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	人	—	34	36	38	40	42	44
実績値	人	25	34	38	40			
達成率	%	—	100.0	100.0	100.0			
指標② 地元の農産物を購入した市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	—	78.0	80.0	82.0	84.0	86.0	88.0
実績値	%	76.6	78.2	78.8	79.7			
達成率	%	—	100.0	98.5	97.2			
指標③ 有害鳥獣による農産物被害額減少率（平成18年度の被害額を基準とする。）								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	—	79.0	80.0	93.4	95.4	97.4	99.4
実績値	%	79.0	100.0	96.6	91.8			
達成率	%	—	100.0	100.0	98.3			



指標④ 間伐材の搬出量								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	m³	－	900	800	2,000	2,000	2,000	2,000
実績値		677	873	990	2,000			
達成率		－	97.0	100.0	100.0			

《市民実感度》（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① 農地の貸し借りの奨励や新規就農者支援など、農地有効利用の取組が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	－	22.0	23.0	24.0	25.0	26.0	27.0
実績値		21.2	29.1	23.7	24.5			
達成率		－	100.0	100.0	100.0			

指標② 地産地消が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	－	40.0	42.0	44.0	46.0	48.0	50.0
実績値		35.4	43.8	40.1	44.3			
達成率		－	100.0	95.5	100.0			

《第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標》（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① 農地有効利用の推進	1	新規就農者支援事業	100.0%	100.0%	100.0%
	2	農業担い手育成対策事業	94.8%	85.0%	83.4%
	3	農業経営基盤強化促進事業	★ <sup>1</sup> -	73.3%	71.9%
	4	農業体験型農園開設事業補助事業	100.0%	100.0%	75.0%
	5	耕作放棄地再生利用事業	100.0%	100.0%	100.0%
	6	農地有効利用促進事業	100.0%	100.0%	96.7%
	7	農業基盤整備事業	100.0%	75.0%	100.0%
② 地産地消の推進・6次産業化の推進	8	地産地消推進事業	★ <sup>2</sup> 83.4%	43.5%	67.4%
	9	畜産経営支援対策事業	88.2%	85.8%	86.4%
	10	園芸振興対策事業	★ <sup>2</sup> 100.0%	50.0%	83.0%
	11	農作物ブランド化推進事業	-	-	100.0%
③ 鳥獣被害対策の強化	12	鳥獣等被害対策事業	100.0%	100.0%	94.4%
④ 林業への支援	13	林業振興事業	95.2%	100.0%	100.0%
⑤ 水産業の活性化	14	浜の活力再生プラン推進事業	100.0%	100.0%	92.5%

★<sup>1</sup> 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。

★<sup>2</sup> 複数の指標がある事業で、一部の指標のみ新型コロナウイルス感染症の影響を受けた場合は、その指標を除いて達成率を計算しています。

まちづくりのビジョン (基本政策)		5 環境に優しく、自然と共生するまち（潤い政策）
基本施策	1 地球温暖化対策の推進	
目指す姿	地球温暖化防止に対する意識が高まり、家庭や学校、事業所等における省エネルギー化が図られ、地球環境への負荷が低減しています。	
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球環境への負荷が少ない脱炭素社会の実現に向けて、家庭や学校、事業所などにおける省エネルギーの普及啓発を進めます。</li> <li>・地球温暖化対策の必要性への理解向上を促し、再生可能エネルギーの普及に向けた取組等を推進します。</li> <li>・温室効果ガスの排出抑制を進めます。</li> </ul>	

◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

- ・ごみの焼却により発電した電力を使用するEVごみ収集車を導入
- ・環境問題について啓発する「あつぎ環境フェア」の開催
- ・小学校における地球温暖化対策の授業を市内環境団体と協働で実施
- ・電気自動車の購入に対する奨励金の交付
- ・再生可能エネルギーを推進するため、太陽光発電設備や蓄電池等に対する一部補助
- ・太陽光発電設備に対する事業者向け補助金の新設
- ・二酸化炭素排出量実質ゼロを目指すカーボンニュートラルロードマップの策定

◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	カーボンニュートラルの実現に向け、電気自動車の購入に対する補助や太陽光発電設備に対する事業者向けの補助金の新設などにより、市内の再生可能エネルギーの導入を促進することができたとともに、ごみの焼却により発電した電力を使用するEVごみ収集車の導入により、二酸化炭素の排出量削減に寄与することができた。
課題	2050年のカーボンニュートラル実現に向けた道筋として、必要な二酸化炭素削減量や再生可能エネルギー導入量を示したカーボンニュートラルロードマップの認知度を上げるとともに、各自がどのような取組を実践すべきかを具体的に周知する必要がある。

◆施策評価における総合評価の推移

年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
総合 得点	総合 評価	98.1	A	88.4	B	83.3	B
		/100		/100		/100	

◆施策の達成目標の実績＜代表となる指標＞

指標① 地球温暖化を緩和するために取り組んでいることがある市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	78.0	80.0	85.0	90.0	95.0	100.0
実績値	%	76.2	78.6	78.8	81.8			
達成率		—	100.0	98.5	96.2			
指標② 市内再生可能エネルギー出力量								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	36.3	38.0	60.0	75.0	90.0	100.0
実績値	MW	32.7	38.3	48.0	51.1			
達成率	%	—	100.0	100.0	85.2			
指標③ 市内温室効果ガス排出量推計削減率（平成25年度比）								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	11.5	12.8	21.0	25.0	29.0	33.0
実績値	%	10.2	17.0	20.0	16.0			
達成率		—	100.0	100.0	76.2			

《市民実感度》（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① 環境教育や環境学習の取組が進んでいると思う市民の割合

年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	%	－	28.0	32.0	35.0	40.0	45.0	50.0
実績値		24.5	25.7	24.7	26.0			
達成率		－	91.8	77.2	74.3			

指標② 再生可能エネルギーの普及が進んでいると思う市民の割合

年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	%	－	24.0	25.0	30.0	33.0	36.0	40.0
実績値		22.6	23.3	20.8	23.2			
達成率		－	97.1	83.2	77.3			

指標③ 公共交通機関の利用啓発など、省エネの取組が進んでいると思う市民の割合

年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	%	－	26.0	30.0	36.0	42.0	50.0	60.0
実績値		23.8	24.6	24.0	25.0			
達成率		－	94.6	80.0	69.4			

《第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標》（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① 環境教育の推進と環境問題に対する意識啓発	1	環境フェア開催事業	★1 -	-	66.3%
	2	環境基本計画推進事業	★2 95.7%	76.8%	94.3%
② 再生可能エネルギーの導入推進	3	ゼロカーボンハウス推進事業	99.5%	98.7%	98.7%
	4	再生可能エネルギー導入促進事業	100.0%	21.3%	100.0%
③ 温室効果ガスの排出抑制	5	温暖化防止普及啓発事業	100.0%	98.8%	91.5%
	6	E V ごみ収集車導入事業	100.0%	-	100.0%

★1 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。

★2 複数の指標がある事業で、一部の指標のみ新型コロナウイルス感染症の影響を受けた場合は、その指標を除いて達成率を計算しています。

まちづくりのビジョン (基本政策)	5 環境に優しく、自然と共生するまち（潤い政策）
基本施策	<b>2 未来へつなげる循環型都市の実現</b>
目指す姿	ごみの適正排出に対する市民や事業者の意識が高まり、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の取組が進むことにより、ごみの減量化・資源化が進み、循環型都市が実現されています。
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭系ごみ及び事業系ごみの減量化・資源化を推進します。</li> <li>・将来へ向けた安定的なごみ処理体制の確立に取り組みます。</li> </ul>

#### ◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

- ・もえるごみ戸別収集モデル地区の拡大
- ・環境センターの余熱利用施設であるふれあいプラザの再整備
- ・ごみの減量化・資源化を推進するため、ごみ分別周知リーフレットの全戸配布及び家庭用生ごみ処理機購入費の一部補助
- ・事業系食品廃棄物のバイオエネルギー化による資源化事業の実施
- ・環境センター内に事業者用紙資源ステーションの設置

#### ◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	ごみの減量等を目的としたもえるごみの戸別収集モデル地区の実施により、家庭からのごみ出し及び集積所の維持管理の負担軽減が図られたとともに、実施前と比較して5.6%のごみの減量を図ることができた。また、本市のごみの総排出量の約25%を占める事業系ごみにおいては、食品廃棄物のバイオエネルギー化や紙資源ステーションの設置等により、資源化を推進することができた。
課題	循環型都市の実現に向け、より一層3R（リデュース、リユース、リサイクル）を推進するため、市民一人一人の日頃の心がけが重要であることから、取り組むべき具体的な行動を周知し、市民の意識づけを行う必要がある。また、事業系ごみについては、県内でも排出量が多いことから、食品ロスを含むごみの排出抑制及び資源化の手法の検討を行う必要がある。

#### ◆施策評価における総合評価の推移

年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
総合 得点	総合 評価	97.9 /100	A	95.5 /100	A	95.7 /100	A

#### ◆施策の達成目標の実績＜代表となる指標＞

指標① ごみの減量を意識している市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	70.0	73.0	76.0	80.0	85.0	90.0
実績値	%	66.9	70.5	70.9	72.1			
達成率		－	100.0	97.1	94.9			
指標② 資源の分別を意識している市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	97.8	98.2	98.6	99.0	99.5	100.0
実績値	%	97.4	97.8	96.7	97.3			
達成率		－	100.0	98.5	98.7			
指標③ 一人1日当たりの家庭系ごみの排出量								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	g	－	419	410	401	392	384	383
実績値		438	425	412	394			
達成率	%	－	98.6	99.5	100.0			

指標④ 事業系ごみの排出量								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	t	－	17,619	16,797	15,976	15,196	14,171	13,858
実績値		19,323	16,449	16,290	15,350			
達成率		－	100.0	100.0	100.0			

《市民実感度》（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① ごみの減量化・資源化が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	－	61.0	65.0	69.0	73.0	77.0	80.0
実績値		57.3	57.7	57.4	61.7			
達成率		－	94.6	88.3	89.4			

《第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標》（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① 3Rの推進による家庭系ごみの減量化・資源化	1	ごみ減量化・資源化推進事業	96.0%	95.7%	94.5%
② 事業系ごみの更なる減量化・資源化	2	事業系ごみ対策事業	100.0%	100.0%	100.0%
③ 安定的なごみ処理体制の確立	3	ふれあいプラザ再整備事業	100.0%	100.0%	100.0%
	4	厚木愛甲環境施設組合負担事業	100.0%	100.0%	100.0%



まちづくりのビジョン (基本政策)	5 環境に優しく、自然と共生するまち（潤い政策）
基本施策	<b>3 自然との共生の推進</b>
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人と自然の共生に向け、生物多様性への配慮が進められています。</li> <li>・市民、事業者等との連携・協働により、生物の良好な生息環境の整備、森林や里地里山の保全・活用が行われています。</li> </ul>
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物多様性の保全と持続可能なまちづくりを推進するため、市民、事業者、民間団体等と連携・協働し、豊かな自然の保全・活用を図ります。</li> <li>・森林の持つ多面的、公益的機能を維持するため、森林整備活動を行うとともに、里地里山の保全・活用を行います。</li> </ul>

#### ◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

- ・間伐材を利用した小学校の児童机の天板交換や公共施設の内装木質化の実施、誕生祝い品として積み木の贈呈
- ・身近な生き物に触れ合うことができる環境エコツアーの開催
- ・生物多様性に関する普及啓発のため、各種団体等と連携しさがみ自然フォーラムを開催
- ・森林保全の重要性を啓発するため、森林づくり体験教室の開催
- ・里地里山保全活動団体に対する補助金交付や定期的なヒアリングの実施
- ・生物多様性の保全を推進する「生物多様性あつぎ戦略」の改定

#### ◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	生物多様性の保全に対する方針等をまとめた生物多様性あつぎ戦略を改定したほか、環境エコツアーやさがみ自然フォーラムを通じて、様々な実施主体と連携し、生物多様性の普及啓発活動を行うことができた。また、市内産の間伐材を活用した取組により、森林整備の推進につなげるとともに、市の豊かな自然への愛着を育むことができた。
課題	ボランティア参加者や活動団体の会員減少及び高齢化が進んでいるため、団体等と連携し、幅広い世代が気軽に取り組める内容を検討するなど、活動の活性化につながる取組を推進する必要がある。 また、2030年を目標に自然を回復軌道に乗せるための「ネイチャーポジティブ」の実現に向けて、誰もが生物多様性を理解し保全に向けて行動することを目指すため、効果的な周知啓発を行う必要がある。

#### ◆施策評価における総合評価の推移

年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
総合 得点	総合 評価	98.3 /100	A	85.1 /100	B	80.9 /100	B

#### ◆施策の達成目標の実績＜代表となる指標＞

指標① 里地里山活動認定の対象面積								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	ha	－	6.1	6.2	6.7	6.7	6.7	6.7
実績値	ha	6.0	6.7	6.7	6.2			
達成率	%	－	100.0	100.0	92.5			
指標② 森林ボランティア会員人数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	人	－	28	31	34	37	40	43
実績値	人	26	28	28	25			
達成率	%	－	100.0	90.3	73.5			

《市民実感度》（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① 生物多様性の普及や保全が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	%	－	23.0	27.0	32.0	36.0	41.0	45.0
実績値		18.7	23.6	22.0	22.8			
達成率		－	100.0	81.5	71.3			
指標② 里地里山の保全や活用が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	%	－	28.0	32.0	37.0	42.0	46.0	50.0
実績値		23.4	28.1	25.6	25.5			
達成率		－	100.0	80.0	68.9			
指標③ 森林整備など山林の再生が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	%	－	25.0	27.0	29.0	31.0	33.0	35.0
実績値		19.8	22.0	20.9	21.4			
達成率		－	88.0	77.4	73.8			

《第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標》（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① 多様な自然環境・生物多様性の保全と活用	1	生物多様性あつぎ戦略推進事業	★1 ー	25.1%	91.9%
	2	里地里山保全等促進事業	100.0%	90.0%	80.7%
② 森林再生の推進	3	森林再生事業	95.0%	90.4%	100.0%

★1 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。

まちづくりのビジョン (基本政策)	5 環境に優しく、自然と共生するまち（潤い政策）
基本施策	<b>4 緑豊かで美しいまちの実現</b>
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・憩いの場としての公園や緑地が整備され、良好な緑地空間の保全が図られています。</li> <li>・歩行喫煙や落書き、ごみのポイ捨てなどのない、緑豊かで美しい生活環境が整備されています。</li> </ul>
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の憩いや安らぎの場となる公園及び緑地の整備、改修を行うとともに、緑地の確保を進め、緑豊かな生活環境づくりを推進します。</li> <li>・市民や事業者との協働により、環境の美化を進め、快適で美しい生活環境づくりを推進します。</li> </ul>

◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

- ・憩いと安らぎの場である公園の整備及び防災用ベンチの設置
- ・防災機能を有した地区公園を整備するため、（仮称）北部地区公園の整備検討
- ・年末市内一斉美化清掃の実施や自治会等が行う地域美化清掃の支援
- ・緑の大切さについて認識を深めるため、緑のまつりを開催
- ・動物愛護フェスティバルの開催
- ・猫の不妊・去勢手術費の一部助成及び狂犬病予防注射の実施
- ・良好な生活環境を保全するため、不法投棄監視パトロール等の実施
- ・路上喫煙・ポイ捨てキャンペーンによる啓発活動の実施

◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	地域美化清掃や不法投棄監視パトロールなどを実施したほか、落書き消去や壁画の制作により、良好な生活環境を保つことができた。また、老朽化した公園や見通しの悪い公園等を改修し、地域における安らぎやレクリエーションの拠点として、安心して過ごすことができる公園を整備することができた。
課題	地域美化清掃については、コロナ禍以降、活動を再開しない美化清掃実施団体が多く、清掃実施件数が回復していないことから、自治会や団体等と協働し、快適な生活環境の維持に向けて取り組む必要がある。また、不法投棄監視活動の強化により、不法投棄されにくい環境づくりを進めていくことが必要である。

◆施策評価における総合評価の推移

年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
総合 得点	総合 評価	97.1 /100	A	92.5 /100	A	90.3 /100	A

◆施策の達成目標の実績＜代表となる指標＞

指標① 市民一人当たりの公園及び緑地面積								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	㎡/人	－	8.16	8.17	8.17	9.61	9.65	9.65
実績値	㎡/人	8.15	8.19	8.19	8.19			
達成率	%	－	100.0	100.0	100.0			
指標② 地域美化清掃の実施件数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	件	－	250	252	254	256	258	260
実績値	件	243	173	164	177			
達成率	%	－	★1 69.2	65.1	69.7			
指標③ 不法投棄件数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	件	－	550	525	500	475	450	425
実績値	件	574	611	466	543			
達成率	%	－	90.0	100.0	92.1			

《市民実感度》（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① 身近に公園などがあり、緑豊かな生活環境が整っていると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
	%	－	63.1	63.8	64.5	65.2	65.9	66.6
実績値		62.4	62.6	61.1	62.4			
達成率		－	99.2	95.8	96.7			
指標② 地域美化清掃の取組などにより、清潔で快適な生活環境が整っていると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
	%	－	60.0	62.0	64.0	66.0	68.0	70.0
実績値		58.6	62.0	59.9	62.8			
達成率		－	100.0	96.6	98.1			

《第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標》（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① 緑豊かな公園緑地の整備	1	公園緑地整備事業	100.0%	100.0%	62.9%
	2	緑を豊かにする事業	★ <sup>1</sup> -	100.0%	100.0%
	3	（仮称）北部地区公園整備事業	100.0%	100.0%	90.0%
	4	（仮称）睦合水辺公園整備事業	100.0%	100.0%	100.0%
② 環境美化の推進	5	まち美化推進事業	★ <sup>2</sup> 100.0%	82.6%	64.9%
	6	動物愛護管理推進事業	★ <sup>1</sup> -	100.0%	100.0%
	7	不法投棄防止対策事業	95.0%	100.0%	96.1%

★<sup>1</sup> 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。

★<sup>2</sup> 複数の指標がある事業で、一部の指標のみ新型コロナウイルス感染症の影響を受けた場合は、その指標を除いて達成率を計算しています。

まちづくりのビジョン (基本政策)		5 環境に優しく、自然と共生するまち（潤い政策）
基本施策	5 河川と共生するまちの実現	
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 河川の水質保全が図られ、良好な河川環境が保たれています。</li> <li>・ 安心して水と親しめる水辺空間が確保され、水辺と人との触れ合いが、より身近に感じられるようになっていきます。</li> </ul>	
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活環境や河川環境を保全するため、引き続き、河川等の水質の保全に努めます。</li> <li>・ 貴重な自然資源である谷戸の水辺環境の保全や、市民に親しみやすい自然をいかした河川環境づくりを進めます。</li> </ul>	

◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

- ・ 生活排水の処理を適正に行うため、市街化調整区域における污水管整備工事を実施
- ・ 家庭から出る生活排水を浄化できる合併処理浄化槽の普及促進
- ・ 相模川ほか3河川の水質常時監視、市内河川や水路等の水質調査及び事業所の排水調査を実施
- ・ 良好な河川環境の保全を目的とした相模川クリーンキャンペーンの実施
- ・ 水と触れ合う機会の創出のため、親水広場を活用した環境学習の実施

◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	良好な河川環境を保つため、河川の水質調査の実施や市街化調整区域における污水管整備を行うことで、河川の水質保全に寄与したとともに、相模川クリーンキャンペーンの実施により、河川美化意識の高揚を図ることができた。また、親水広場を活用した環境学習の実施により、水辺と触れ合う機会を創出することができた。
課題	良好な河川環境を保ち、河川の水質保全を図るためには、継続的な監視や水質調査が不可欠であるとともに、公共下水道の整備及び合併処理浄化槽の設置促進等を継続する必要がある。また、河川に親しみ、環境に対する理解を深めるため、安心して水と触れ合える水辺の環境づくりを進める必要がある。

◆施策評価における総合評価の推移

年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
総合 得点	総合 評価	92.4 /100	A	83.6 /100	B	95.7 /100	A

◆施策の達成目標の実績＜代表となる指標＞

指標① BOD（生物化学的酸素要求量）の環境基準達成率								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0
実績値	%	92.0	82.1	92.1	89.2			
達成率		—	89.2	100.0	97.0			
指標② 親水広場を活用した環境学習の実施回数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	3	3	3	3	3	4
実績値	回	2	1	2	3			
達成率	%	—	★1 33.3	66.7	100.0			



《市民実感度》（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① 親しみやすい水辺空間が整っていると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	44.4	45.1	45.8	46.5	47.2	48.0
実績値	%	43.7	45.8	44.2	44.2			
達成率		－	100.0	98.0	96.5			

《第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標》（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① 良好な河川環境の保全	1	水質汚濁防止対策事業	89.2%	100.0%	97.0%
	2	合併処理浄化槽普及促進事業	96.7%	86.7%	92.0%
	3	公共下水道整備事業（汚水整備）【公共下水道事業会計】	100.0%	100.0%	100.0%
	4	河川美化推進事業	★1 -	31.3%	68.2%
② 親しみやすい河川環境の整備	5	谷戸水辺再生事業	100.0%	-	-
	6	水辺ふれあい創出事業	★2 100.0%	58.4%	85.0%
	7	準用河川恩曾川改修事業	50.0%	0.0%	-

★1 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。

★2 複数の指標がある事業で、一部の指標のみ新型コロナウイルス感染症の影響を受けた場合は、その指標を除いて達成率を計算しています。

まちづくりのビジョン (基本政策)	6 市民と共に確かな成長を創り出すまち（共創政策）
基本施策	<b>1 市民参加・市民協働の推進</b>
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民協働が一層進み、地域課題の解決に向けた取組が進んでいます。</li> <li>・必要な情報を必要なときに入手できるとともに、日常的にまちづくりへの市民参加の機会が得られることにより、市民同士での議論が活発化し、市民の意見が市政に反映されています。</li> </ul>
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域コミュニティ団体やボランティア団体等の活動を支援するとともに、多様な主体がまちづくりに関わる市民協働によるまちづくりを進めます。</li> <li>・市民公募によるワークショップやパブリックコメント等、市民参加の機会を増やすとともに、情報発信手段の多様化や情報のアクセシビリティを強化し、市政がより身近なものとなるよう取組を進めます。</li> </ul>

#### ◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報あつぎと連動した番組の放映</li> <li>・tvk及びFMヨコハマの番組でイベント情報等のPR</li> <li>・市民ニーズを把握するため、あつぎタウンミーティングの実施</li> <li>・あつぎSDGsフェスティバルやあつぎSDGsキャンパスの開催</li> <li>・まちのコイン「アユモ」の運用や厚木市版SDGsボードゲームの作成</li> <li>・市民活動団体との協働により、地域課題の解決を目指す市民協働提案事業の実施</li> <li>・ボランティア団体及び市民活動団体に対する補助金の交付</li> <li>・地域集会施設の新築等に対する補助金の交付</li> </ul>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

#### ◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	映像メディアやデジタルサイネージを活用し、積極的に情報発信したほか、あつぎタウンミーティングでは幅広い世代の市民から意見を聴取し、市政に反映することができた。 また、楽しみながらSDGsを学べる厚木市版SDGsボードゲームを作成し、市の魅力を再認識してもらうとともに、SDGsの普及啓発に寄与することができた。
課題	情報発信手段が多様化している中、市政に関する情報の効果的な発信方法や発信媒体について研究していく必要がある。また、市民の幅広く意見を聴取するための市民参加の手法を検討し、より一層市民が参加しやすいまちづくりに努めていく必要がある。

#### ◆施策評価における総合評価の推移

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総合 得点	99.9 <sub>/100</sub>	96.6 <sub>/100</sub>	95.0 <sub>/100</sub>
総合 評価	A	A	A

#### ◆施策の達成目標の実績＜代表となる指標＞

指標① 市民対話等要望対応率								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	81.0	82.0	86.0	87.8	89.6	91.4
実績値	%	74.7	82.3	72.7	79.8			
達成率		－	100.0	88.7	92.8			
指標② 自治会やボランティア・NPO等の活動に参加している市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		－	35.3	36.3	37.3	38.3	39.3	40.3
実績値	%	34.3	38.5	41.8	39.6			
達成率		－	100.0	100.0	100.0			
指標③ 市内で活動する市民活動団体数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	団体	－	214	217	220	223	226	229
実績値		211	214	204	201			
達成率	%	－	100.0	94.0	91.4			

指標④ 必要な行政情報を入手できている市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	－	73.0	73.5	83.5	85.3	87.1	88.9
実績値		72.9	80.0	77.1	75.9			
達成率		－	100.0	100.0	90.9			

  

指標⑤ 公式SNSの利用登録者数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	人	－	44,000	45,000	73,000	78,000	83,000	88,000
実績値		43,000	58,172	64,042	71,993			
達成率		－	100.0	100.0	98.6			

《市民実感度》（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① 自治会やボランティア等との協働により、より良いまちづくりが進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	－	41.9	42.9	43.9	44.9	45.9	46.9
実績値		40.9	46.4	42.3	43.6			
達成率		－	100.0	98.6	99.3			

  

指標② 市の情報媒体から必要な行政情報が発信されていると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	－	59.0	59.5	60.0	60.5	61.0	61.0
実績値		58.6	63.7	63.1	61.3			
達成率		－	100.0	100.0	100.0			

《第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標》（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① 市民協働の推進	1	市民活動推進事業	100.0%	100.0%	100.0%
	2	市民対話事業	100.0%	88.7%	92.8%
	3	市民協働推進事業	★1 -	83.3%	50.0%
	4	S D G s 推進事業	100.0%	100.0%	94.1%
② 地域コミュニティ活動の充実	5	コミュニティ推進事業	100.0%	98.6%	99.3%
	6	地域集会施設建設費等補助事業	97.7%	95.6%	93.5%
③ 情報発信力の強化	7	デジタルサイネージ設置事業	100.0%	100.0%	100.0%
	8	映像メディア活用事業	98.8%	82.4%	84.5%

★1 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。

まちづくりのビジョン (基本政策)	6 市民と共に確かな成長を創り出すまち（共創政策）
基本施策	<b>2 行財政改革の推進</b>
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民ニーズの多様化や社会環境の変化に柔軟に対応した質の高い行政サービスの提供ができています。</li> <li>・安定的な財政基盤に基づく持続可能な財政運営が図られています。</li> <li>・市民共有の財産である公共施設が計画的に更新され、次世代へと引き継がれています。</li> </ul>
第1期 基本計画での 取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民ニーズに対応した質の高い行政サービスを提供するため、デジタル技術の活用による業務効率化などの行政改革に取り組みます。</li> <li>・安定した財政基盤を確立するため、更なる自主財源の確保を図ります。</li> <li>・公共施設の最適化を計画的に推進し、将来負担の軽減を図ります。</li> </ul>

#### ◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内のインターネット利用環境の充実のため、公衆無線LANの整備</li> <li>・ワンフロアで受付処理する総合窓口の整備に向けた検討</li> <li>・総合窓口で利用する市民窓口支援システムの運用開始</li> <li>・効率的な行政運営のため、事務事業評価の実施</li> <li>・契約書の電子化及びペーパーレス化のため、電子契約システムの導入</li> <li>・パソコン上の事務作業を自動化できるRPA及び紙の文書をデータ化するAI-OCRの導入</li> <li>・少子高齢化やシティプロモーション等の課題について、各種調査結果等を活用した分析を実施</li> <li>・公共施設の効率的な適正配置を推進する公共施設最適化基本計画の改定及び公共施設個別施設計画の策定</li> </ul>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

#### ◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	行政改革の推進に向け、業務の効率化を図るRPA及びAI-OCRを導入し、生産性の向上を図ることができたほか、電子契約の導入により、事業者の利便性の向上及びペーパーレス化の推進に寄与することができた。また、社会情勢の変化に対応できる持続可能なまちづくりを実現するため、市が今後取り組むべき施策の方向性や実施手法を検討することができた。
課題	市民ニーズに対応した持続可能なまちづくりのため、事務事業評価を活用し、精度の高い事業の見直しを進めるほか、効果的な施策を様々な視点から検討する必要がある。また、令和9年度の新庁舎移転に合わせた総合窓口の本格導入に当たっては、誰もが楽に、分かりやすく、安心して利用できる窓口の実現に向けて、更なる検討を進める必要がある。

#### ◆施策評価における総合評価の推移

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総合 得点	97.7 <sub>/100</sub>	93.8 <sub>/100</sub>	91.5 <sub>/100</sub>
総合 評価	A	A	A

#### ◆施策の達成目標の実績＜代表となる指標＞

指標① 第7次行政改革の推進度								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値	%	—	87.3	83.6	78.2			
達成率		—	87.3	83.6	78.2			
指標② 市税収納率								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	98.85	98.90	98.95	99.00	99.05	99.10
実績値	%	98.81	99.11	98.95	98.73			
達成率		—	100.0	100.0	99.8			
指標③ 公共施設個別施設計画に基づく第1期短期再編プログラムの進捗率								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値		—	18.2	31.8	45.5	63.6	81.8	100.0
実績値	%	—	18.2	31.8	45.5			
達成率		—	100.0	100.0	100.0			

《市民実感度》（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① 社会環境の変化や市民ニーズに的確に対応した行政運営が行われていると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	－	33.4	36.7	40.0	43.3	46.6	50.0
実績値		29.9	33.9	29.5	30.9			
達成率		－	100.0	80.4	77.3			

  

指標② 小・中学校や公民館、児童館などの公共建築物について、施設の老朽化に対する取組が進んでいると思う市民の割合								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	%	－	33.4	36.7	40.0	43.3	46.6	50.0
実績値		30.1	39.7	36.5	37.6			
達成率		－	100.0	99.5	94.0			

《第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標》（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① 行政改革の推進	1	行政改革推進事業	95.8%	88.0%	83.8%
	2	まちづくり方針検討事業	100.0%	100.0%	100.0%
	3	公衆無線LAN整備事業	100.0%	100.0%	100.0%
	4	総合窓口整備事業	100.0%	100.0%	100.0%
	5	電子契約システム導入事業	－	－	100.0%
③ 公共施設最適化の推進	6	公共施設最適化推進事業	100.0%	100.0%	100.0%
	7	公共建築物長寿命化事業	100.0%	100.0%	100.0%

まちづくりのビジョン (基本政策)		6 市民と共に確かな成長を創り出すまち（共創政策）	
基本施策		3 都市間連携の推進	
目指す姿		<ul style="list-style-type: none"><li>・ 近隣市町村と共通する行政課題の解決に向け、適切に対応することができる都市間連携の体制を確立しています。</li><li>・ 国内友好都市との都市間の交流が進み、友好親善が深まっています。</li></ul>	
第1期 基本計画での 取組方針		<ul style="list-style-type: none"><li>・ 近隣市町村と共通する行政課題の解決に向け、都市間連携を推進し、市民サービスの向上を図ります。</li><li>・ 国内友好都市との交流を促進させるため、本市が主催する交流事業のほか、民間団体による交流活動を支援します。</li></ul>	

#### ◆第1期実施計画期間（令和3～5年度）に実施した主な取組等

- ・県央相模川サミットで「カーボンニュートラル推進に向けた共同宣言」を実施
- ・県央やまなみ地域における広域連携の強化に関する協定を締結
- ・パートナーシップ宣誓制度に係る自治体間連携に関する協定を締結
- ・丹沢・大山・宮ヶ瀬湖周辺エリアの観光イラストマップを作成・配布
- ・国内友好都市（糸満市・網走市・横手市）との訪問団の受入及び派遣
- ・地下道ロードギャラリーにおける友好都市紹介展の開催

#### ◆第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題

成果	従来から連携していた広域観光振興や防災対策の取組に加え、パートナーシップ宣誓制度やカーボンニュートラルの推進など、新しい行政課題についても広域連携の取組を推進し、相互に協力を図りながら質の高い行政サービスの提供に向けて取り組むことができた。また、国内友好都市との訪問団の受入及び派遣により、各分野で各市の市民が交流しそれぞれの地域の良さを再認識するとともに、理解を深めることができた。
課題	県央やまなみ地域における広域連携の強化に関する協定に基づき、県央やまなみ地域の活性化を図るため、共通する行政課題等の解決に向けた研究が必要である。また、コロナ禍を経て、民間団体による国内友好都市との交流数が減少しているため、制度の見直しや事業の周知方法を検討する必要がある。

#### ◆施策評価における総合評価の推移

年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
総合 得点	総合 評価	97.0 /100	A	75.7 /100	C	74.9 /100	C

#### ◆施策の達成目標の実績＜代表となる指標＞

指標① 都市間連携の実施件数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	件	－	50	51	52	53	54	55
実績値	件	49	50	50	51			
達成率	%	－	100.0	98.0	98.1			
指標② 民間団体による国内友好都市との交流活動に対する補助金交付件数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	件	－	2	2	3	3	4	4
実績値	件	1	0	1	1			
達成率	%	－	★1 0.0	50.0	33.3			
指標③ 国内友好都市との交流活動件数								
年度	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	件	－	23	24	24	25	25	26
実績値	件	21	7	18	19			
達成率	%	－	★1 30.4	75.0	79.2			



《市民実感度》（市民実感度調査で「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した市民の割合）

指標① 防災や観光を始めとした市域を越える広域的な課題に対し、近隣市町村等と連携した取組が進んでいると思う市民の割合

年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	%	－	30.3	34.3	38.3	42.3	46.3	50.0
実績値		26.3	26.9	24.0	30.2			
達成率		－	88.8	70.0	78.9			

指標② 国内友好都市との交流が進んでいると思う市民の割合

年度	単位	現状値	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	%	－	35.0	38.0	41.0	44.0	47.0	50.0
実績値		31.1	31.9	27.9	29.5			
達成率		－	91.1	73.4	72.0			

《第1期（令和3～5年度）実施計画事業指標》（各実施計画事業に複数の指標がある場合は、その平均値）

施策の方向	No.	実施計画事業名	令和3年度 達成率	令和4年度 達成率	令和5年度 達成率
① 広域連携の推進	1	広域都市連携推進事業	100.0%	98.0%	98.1%
② 他都市との交流促進	2	国内交流推進事業	★1 -	73.1%	74.1%

★1 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。

### 【総合計画審議会からの意見】

第10次厚木市総合計画第1期実施計画については、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、創意工夫を重ねながら事業を実施し、3年間を通して見ると、総合評価A（順調）及びB（おおむね順調）の割合が9割以上となったことは高く評価する。

また、毎年度の進行管理については、市民実感度や各事業の達成率等から効果を測ることにより、市民にとって分かりやすく、職員にとっては、目標が明確となり、その時々に応じた課題の抽出を行うなど、施策の方向性を確認しながら、より柔軟に計画が進められたものとする。

一方で、実施計画の取組実績全体を経年変化とともに俯瞰してみると、行政主導で実施できる部分は比較的順調であるように見受けられるが、社会環境の変化（特に後期高齢者の大幅増加）が様々な面で影響を及ぼしていると感じる。このような状況の中、「災害に強いまちの実現」「誰もが生活しやすいコンパクト・プラス・ネットワークの推進」などの施策については、地域防災力の低下や交通弱者の増加などの課題が更に深刻化することが懸念されるため、より早急な対応が必要であるとする。

第11次総合計画においては、あらためて社会環境の変化や市民の多様なニーズを的確に捉え、必要な事業を取捨選択するとともに、目標達成に向け、常に見直しを行いながら着実に取組を推進し、その内容と成果については、市民に分かりやすく伝え続けてもらいたい。

また、今回の振り返りに際し、本審議会から出された個別の施策等に対する意見については、その趣旨を踏まえ、効果的な施策の検討や事業の見直しに反映されたい。

## 【まとめ】

第10次厚木市総合計画第1期実施計画の3か年における取組においては、新型コロナウイルス感染症拡大による公共施設の利用休止や利用人数の制限、事業の縮小・中止など、多くの施策の進捗に影響が及ぶ状況でのスタートとなったため、初年度は、コロナ禍において影響を受けることなく実施することができた事業について評価を行うこととなったが、コロナ禍以降においても、デジタル化の加速やライフスタイル、ニーズの多様化など、市民の日常生活が大きく変化した中、工夫を凝らし、その変化に対応しながら取組を進めてきた。

本実施計画の推進に当たっては、施策評価の結果に基づく施策・事業の見直しに加え、より高い成果を目指した目標値の上方修正など、施策の効果がより発揮できるよう進行管理を行ってきた結果、計画の最終年度における評価結果が、約9割の施策において「順調」又は「おおむね順調」となったことは、おおむね計画どおりの成果を挙げることができたものと判断できるが、あくまでも、各基本施策に位置付ける「目指す姿」の実現に向けた通過点であることを認識し、今回の振り返りにおいて、基本施策ごとに検証した成果と課題（第1期基本計画での取組方針に対する成果と課題）をしっかりと踏まえ、今後の取組に反映させなければならない。

現在、新たなまちづくりの局面に対応すべく、第11次厚木市総合計画の策定を進めているが、総合計画審議会からの指摘のとおり、後期高齢者の増加により生じる課題については、従来の施策では立ち行かないことと捉え、これまでとは異なる視点を持ち、更なる工夫が求められる。

将来にわたって活力あるまちであり続けるためには、市民が愛着と誇りを持てる魅力あるまちであるとともに、誰もが幸せを実感し、未来に希望が持てるまちづくりを推進していかなければならない。第11次総合計画では、あらためて社会情勢や市民ニーズ、地域課題を的確に把握し、真に必要な施策を効果的かつ着実に推進するとともに、毎年度の評価結果を事業の見直しや改善に迅速に反映できる新たな評価方法を検討・構築し、計画を推進していく必要がある。

**第 10 次厚木市総合計画**  
**第 1 期実施計画 取組実績**  
**（令和 3 年度～令和 5 年度）**

令和 7 年 5 月発行

発行 厚木市

編集 厚木市企画部企画政策課

〒243-8511

神奈川県厚木市中町 3 丁目 17 番 17 号

電話 (046) 225-2455（直通）

ホームページ URL <https://www.city.atsugi.kanagawa.jp/>